

# 神が供えられた道

コナーズビル インディアナ州 アメリカ合衆国

1953年06月13日

- 1 皆さん、主イエス・キリストの御名によって、心からごあいさついたします。  
まもなくおいでになる私たちの偉大な王の御名によって――。  
教会は今、主の前に汚れも傷もない花嫁として整えられつつあります。  
どうか主が、ここにいる一人ひとりを豊かに祝福してくださいませように。  
さて、さっきちょっとの間、私は仲間たちとはぐれてしまいました。  
息子を連れていたんですが、兄弟ウツドのところへ行かせて、  
「今夜の集会で祈りのカードを持っている方がいるかどうか、見てきてくれ」と頼んだんです。  
(録音の一部が抜けています)  
私が主のために伝道の働きを始めたころ、アーカンソー州のコーニング  
という町にいました。その頃、人々にこう言っていました。  
「ハンカチを持ってきてください。上に手を置いてお祈りします」と。  
多くの方はハンカチに油を注がれますね。それもいいことです。  
神さまが祝福される方法なら、私は何でも良いと思います。  
でも、聖書をよく見ると、パウロの時代にはハンカチに油を注いだ  
とは書かれていません。  
彼の体に触れていたハンカチや前掛けを、人々が持って行ったんです。  
それで私は皆さんにこう言いました。  
「ハンカチがあるなら、一緒にお祈りしましょう。  
そして、もしあとで赤ちゃんが泣き止まなかったり、お腹が痛くなったりしたら――  
そのハンカチを使ってあげてください。  
たとえここから遠く離れた場所でも、主の力は届きますから」と。  
ある晩、小さなご婦人がそのハンカチを受け取りに来られました。  
私はこう言いました。  
「すぐ使う予定がないなら、聖書の使徒行伝19章のところに挟んでおきなさい。  
そこに、この出来事の御言葉が書かれていますからね。」
- 2 それで、その小さなご婦人はハンカチを聖書の中に挟んで帰られました。  
私はその後、たしか六週間ほどその町を離れていたと思います。  
それからリトルロックのあたりを巡回していたある晩、  
そのご婦人が集会にやって来て、証をしてくれたんです。  
アーカンソーの人たちはね、  
決して世の中でいちばんおしゃれな人たちではありません。

でも、私はこう言いたいんです——彼らはこの地上でいちばん心の優しい人たちです。

とてもへりくだった人たちで、この世の財産はあまり持っていません。

16歳くらいの若い女の子たちが、

教会に来るときに靴と靴下を腕に抱えて歩いてくるのをよく見ました。

私はだいたい、集会の前は後ろのほうに座って祈っているんですが、

彼女たちは教会の近くまで来ると、

足についた土をはらってから靴下と靴を履いて、そっと礼拝堂に入っていくんです。

その一足を、できるだけ長くもたせるためにね。

分かりますよね。

もしかしたら、この中にも昔そんなふうにされた方がおられるかもしれません。

「教会に履いていく靴なんて持っていなかった」——

私も、かつてはそうだったんです。

3 ある晩のことを、今でもよく覚えています。

あの時やって来たのは、あのハンカチを持って帰った小柄なご婦人でした。

彼女はずっと田舎のほうに住んでいて、ご主人は農夫でした。

その日、彼女は古いランプのガラス(煙突の部分)を掃除していたそうです。

——みなさん、昔あのランプのガラスを掃除したことがありますか？

ああ、手を挙げておられますね。そうですよね(笑)

私の母も、よくそうしていました。

母は明日ここに来る予定なんですよ。主が彼女を祝福してくださいますように。

私たちの家にも、「月とフクロウ」の模様がついた大きなランプがありました。

覚えておられますか？ あの“Moon and Owl”のランプを。

私は家族の中で一番手が小さかったので、

その細いガラスの筒の中をきれいにするのは、いつも私の仕事でした。

小さな手を突っ込んで、すすを全部こすり取って磨くんです。

ああ、あの頃のことはいまでもはっきり覚えています。

4 そのご婦人が、その日ランプのガラス(煙突の部分)を掃除しているとき、

ガラスが腕の上で割れてしまい、手首の血管——動脈か静脈かわかりませんが——を切ってしまったんです。

昔の人たちの間には、こんな迷信がありましたね。

「クモの巣を傷口に当てると血が止まる」って。

蛇にかまれたときに鶏を裂いて当てる、あれと同じような迷信です。

彼女もそのクモの巣を当てたんですが、血が噴き出して、

そのクモの巣はすぐに流されてしまいました。

それで彼女は布を巻き、さらにはシーツを巻きつけたのですが、血がどんどん滲んで真っ赤になり、どんどん弱っていきました。

一番近い隣の家まで、2マイル以上。

ご主人は町へ出かけていて、自分たちの食卓や家畜のための品物を買に行っていたのです。

彼女は「このままでは死んでしまう」と悟りました。

もう少しで命が尽きてしまう——そう思ったそのとき、

彼女はあのハンカチのことを思い出したのです。

5 これは、彼女自身の証です。

私はその場にいたわけではありませんから、ただ彼女の話そのまますべてお伝えしているだけです。

彼女は家の中に走り込み、そのハンカチをつかんでこう祈ったそうです。

「親愛なる神さま、私の命はあなたの御手の中にあります。

あなたが助けてくださらなければ、私は死んでしまいます。

このハンカチは、このために与えられたものです。

いま、御子イエスの御名によって、これを腕に当てます——」

そう祈ったその瞬間、血が止まったそうです。

そのあと、彼女は夫が帰ってくるのを待ち、

大きな長靴を履いて、ぬかるんだ田んぼを二マイルも歩いて行きました。

ランタンを木に掛け、グレイハウンドバスに合図をして乗り込み、

その夜の集会が開かれていたリトルロックまで百数十マイルもやって来たのです。

彼女はそのハンカチを掲げて集会に現れました。

血の跡ひとつなく、腕には傷の跡だけが残っていました。

「信仰は聞くことから始まり、

聞くことは神の御言葉によって来るのです」

6 その夜のことを、もうひとつよく覚えています。

会場の後ろで、書籍の片づけをしていたところに起こった出来事です。

私は決して忘れることができません。

その時の証人は、G・H・ブラウン牧師です。

彼に聞けば、その女性が入院していたクリニックのことも教えてくれるでしょう。

皆さん、悪霊というものを信じますか？

神さまが確かにおられるように、悪霊もまた確かに存在します。

ブラウン牧師が私にこう言いました。

「ブラナム兄弟、あなたが少し休まれている間に……」

地下の方で、たいへんなことが起こっています。

ひどく暴れて、誰も押さえられない女性がいるんです。

精神に異常をきたして、下の階で抑えています」と。

当時の私はまだ若く、伝道の働きに出て半年ほどの頃でした。

けれども私はこう思ったんです――

「そうだ、神さまにはどんなことでもおできになる」と。

それで夜の十一時ごろ、私はその地下へ向かいました。

地下には拡声器が設置されていて、人々でいっぱいでした。

あまりの群衆で、路面電車やバスの運行さえ止まり、

救急車が通るために道を空けなければならないほどでした。

それほど多くの人々が、神の御業を見たいと集まっていたのです。

この出来事を確かめたい方は、

リトルロックのヴィクター通り505番地におられる

G・H・ブラウン牧師に連絡してみてください。

彼が、その女性のいたクリニックや医師の名前も教えてください。

7 階段を下りていくと、

そこに典型的なアーカンソーの兄弟が立っていました。

色あせたオーバーオールを着て、質素だけれど誠実そうな方でした。

彼は拡声器から流れてくる私の話を聴いていたようで、

ブラウン牧師が言いました。

「この方が、あの女性のご主人です」

私は言いました。

「お会いできてうれしいです、兄弟」

彼は小さくうなずいて、

「妻は、あそこにおります」と指さしました。

私は目をやりました。

そこには、床の上に横たわっている女性がいました。

どうか、よく聞いてください。

その女性は、三十一、二歳くらいに見えました。

体格のしっかりした人で、

両手をこうして(腕を上)突き上げたまま、

仰向けに倒れ、

足もまっすぐ上に突き出したまま硬直していました。

私は静かに尋ねました。

「どうされたのですか？」

彼は涙ぐみながら答えました。

「ブラナム兄弟……妻は、つい最近、精神病院から連れ戻してきたんです。

ピニービルか、パインビルか……そのあたりの施設です。

2年間、そこに入っていました。

でも、私は彼女を心から愛しているんです。

家には、まだ3人か4人の小さな子どもたちが待っています。」

8 ご主人は続けました。

「医者と言ったんです。妻は早すぎる更年期(メノポーズ)が始まっている、と。

それで注射を打たれたんですが……そのあと、こうなってしまったんです。」

私は言いました。

「それは……本当にお気の毒ですね。」

彼はうなずきながら言いました。

「その注射を受けて、ほんの数時間後に突然、こうなったんです。

それからずっと、この状態のままです。」

私はもう一度、静かに言いました。

「それは本当に大変でしたね。」

彼は続けました。

「もう行けるところは全部行きました。

でも、ルイジアナのほうで、精神病院から癒された女性のことを新聞で読みました。

それで思ったんです——もしかしたら、主が私の妻も癒してくださるかもしれない。

それが唯一の望みだと思って、ここまで連れてきたんです。」

私は言いました。

「そうですか、兄弟。神さまが——」

すると別の人が言いました。

「兄弟、外へ出ないほうがいいです。彼女は危険です。人を殺しかねません。」

私は穏やかに言いました。

「いいえ、大丈夫ですよ。私はそうは思いません。」

彼はさらに言いました。

「兄弟、救急車も受け入れてくれなかったんです。

だから、男の人たちを雇って車で運びました。

4人がかりで彼女を押さえていましたが、

後部座席で暴れて車の窓ガラスを全部蹴り割ってしまって……。

教会に連れてくるときも、暴れて大変でした。

だから今はこうして床に仰向けに寝かせているんです。

いつもこうなんです。背中を床につけて、手も足も突き上げたまま……。」

私はその女性を見て、言いました。

「なるほど……だから脚が血だらけなんですね？」

彼は言いました。

「そうです。車のガラスを蹴り壊したときに、脚を切ってしまったんです。」

9 私と言いました。

「それは本当にお気の毒ですね……。でも、彼女のそばまで行ってみます。」

すると周りの人たちが慌てて言いました。

「ブラナム兄弟、やめてください。彼女は危険です。あなたを殺してしまいます！」

私は静かに微笑んで言いました。

「いいえ、大丈夫です。そうは思いません。」

私はまだ、こういう場合にどう対処するかあまり知らなかったの、

ただ信仰に立って、そのまま床を横切って歩いて行きました。

彼女のいるところまで歩み寄ると、

彼女は横たわったまま、ゆっくりとまばたきをし、

周囲を見回していました。

私はやさしく声をかけました。

「こんにちは。」

彼女は、かすかに言葉をもらしましたが、はっきりとは聞き取れませんでした。

私はもう一度、やさしく言いました。

「こんにちは。あなたと握手してもいいですか？」

その瞬間でした。

私が彼女の手を取ったとたん、

彼女の手が私の手をつかみ、

ものすごい力で引っ張ったのです。

もし私がすぐに足を踏み出して、

彼女の胸のあたりに足をかけて体を支えなければ、

その悪霊の力で、私は床の向こうまで投げ飛ばされていたでしょう。

10 皆さん、考えてみてください。

もし悪魔が、ひとりの人にこれほどの力を与えることができるなら、

聖霊によって新しく生まれたクリスチャンには、  
神さまがどれほど大きな力を注ぐことができるでしょうか？  
私はそう思いながら、彼女の腕の強い引きに耐えていました。  
彼女は私をものすごい力で引っ張り、  
私はよろめき、横に倒れそうになりました。  
その時、彼女は突然、蛇のように動き始めました。  
背中を床につけたまま、  
体をくねらせ、恐ろしい音を立てながら、  
私の方へ追いかけてきたのです。  
ズズツ、ズズツ、と床を這うような音を立てながら……。  
私はその女性が迫ってくるのを見て、  
階段のところまで走り、  
先ほどの男性(ご主人)の横に立ちました。  
彼女は床を這いながら、  
大きくて強い脚を壁に突き当て、  
思い切り自分を蹴り出すようにして、勢いをつけました。  
そこにあったベンチに頭からぶつかり、  
大きな破片を吹き飛ばしました。  
その破片が床に落ちると、  
彼女は不気味な笑い声をあげました。  
「ヒツヒツヒツヒツ……ヒツヒツヒツヒツ……」  
そして、近くにあった棒きれのようなものをつかむと、  
それを頭の上から投げ、  
ご主人のそばの壁の漆喰(しっくい)をガラガラッと崩してしまいました。  
ご主人は叫びました。  
「だから言ったでしょう、兄弟！」

- 11 私は思わず言いました。  
「生まれてこの方、こんな光景を見たことはありません。」  
(この後、同じようなことを何度も見るようになりましたが、  
その時は本当に初めてのことでした。)  
彼女は床を這い回り、頭から血を流しながら動いていました。  
私は言いました。  
「奥さん、あなた、ご主人にものを投げましたね。」

すると周りの人が言いました。

「彼女には分かっていないんです。

もう2年間、誰が誰だか認識できていないんです。」

私は小さくつぶやきました。

「なんと痛ましいことでしょう……。」

その時、彼女は少し体を起こしました。

私は彼女の夫に向かって、静かに尋ねました。

「兄弟、あなたは信じますか？

私がこの“神の使い”のことを証していること、

イエス・キリストの力をお話ししていること、

それが本当のことだと信じますか？」

彼は大きな涙をこぼし、

ひげを伝って頬を流れ落ちました。

そして、震える声で言いました。

「ブラナム兄弟……

私はこの妻のために農場を売りました。

ショック療法も受けさせました。

できる限りのことを全部やってきました。

でも、見てください……彼女はこの通りです。

私はこの兄弟たちに頼んで、

妻をここまで連れてくるために、

飼っていたラバまでも売ってしまいました……。」

そう言って、彼は私の肩に腕を回しました。

その時、私はその男性のために心が締めつけられ、

その場で泣き出してしまいたいほどに、深く胸を打たれました。

12 私は彼に言いました。

「ご主人、私にできることは、ただ神に祈ることだけです。

ですから——あなたは信じてください。

主は私に、『人々が信じるよう導きなさい』と語られたのです。」

彼は涙をぬぐいながら言いました。

「信じます、ブラナム兄弟。私は信じます。」

その時、彼女が突然、頭を後ろに反らせて叫びました。

「ウィリアム・ブラナム、あなたは私とは何の関係もない！」

ご主人は驚いて振り向きました。

「今の……聞きましたか？」

2年ぶりに、彼女が言葉を話したんです！」

私は静かに言いました。

「彼女ではありません。

それは、彼女の中にいる悪霊が語っているのです。

今、自分に何かが起ころうとしているのを察知して、

恐れあまり叫んだのです。」

ご主人は震える声で言いました。

「でも、彼女はあなたの名前を呼びました。」

すると彼女は、不気味に笑い始めました。

私は穏やかにご主人に言いました。

「兄弟、信じてください。」

そして私は両手を差し出し、

静かに祈り始めました。

「愛する主イエスよ、

私は今、子どものような信仰のシンプルさをもって

心からあなたの御前に参ります。

あなたが私に、

“この世に出て、病める者のために祈れ”と命じられたその御使いを、

私は今、ここに信じます。

どうか、神よ、この女性をお癒してください。

サタンよ——おまえは私を恐れはしないが、

私が代表して立っているお方を恐れている。

私は、神の癒しの賜物を委ねられた者として、

そのお方の名によって命じる。

イエス・キリストの御名において、

この女性から出て行け！」

祈り終えて、私はゆっくりと振り返り、

彼女の夫を見ました。

彼女はまだ、先ほどと同じ姿勢のままでした。

私は言いました。

「信じますか？」

彼はうなずいて答えました。

「はい、ブラナム兄弟。信じます。」

私は静かに言いました。

「神は、あなたの信仰のとおりに報いてくださいます。」

そして私は、階段を上がっていきました。

13 あれから、たぶん6週間くらい経ったころ、

私はジョーンズボロにいました。

ちょうど数週間前に去ったばかりの町です。

その夜、私は集会に座っていて、

会場の後ろで手を振っている男性に気づきました。

彼は何度も何度もこちらを見ていて、

ついに立ち上がって声をかけてきました。

「ブラナム兄弟、私のことを覚えておられますか？」

私は言いました。

「兄弟、申し訳ありませんが、ちょっと思い出せません。」

その時はまだ、集会が始まったばかりでした。

彼は言いました。

「私の妻を覚えていませんか？」

私は首をかしげて言いました。

「いいえ、すみませんが、思い出せません。」

そのとき、彼のそばには3人か4人の小さな子どもたちがいて、

その女性も一緒に座っていました。

私は言いました。

「申し訳ありませんが、本当に分かりません。」

すると彼は微笑んで言いました。

「ほら、思い出してください。」

背中を這っていた、あの精神病院から連れてきた女性ですよ。」

私は思わず言いました。

「ああ……そうか！ この方が、あの時の奥さんですね？」

彼は胸を張って言いました。

「そうです、この人です。」

私は息をのんで尋ねました。

「それで……どうなったのですか？」

彼はゆっくりとうなずきながら話し始めました。

「ブラナム兄弟、あの夜……

礼拝が終わるまで、妻はあのままの姿勢で横たわっていました。

私たちは彼女を車に乗せて帰りましたが、

その時には、もう暴れたり、蹴ったりすることもなく、

静かに座っていました。

精神病院に戻る途中も、何事もなく……。」

14 私はそのとき、ご主人に言いました。

「彼女を病院に戻しなさい。そして医師に正式に退院させてもらいなさい。」

そして、こう続けました。

「もしあなたが信じるなら、それは必ず起こります。

主は私にこう語られました。

“人々が信じるように導き、

祈るときには誠実でありなさい。”と。

私はあの夜、心から誠実に祈りました。

そしてあなたも信じていました。

だから私は確信していました——

信じるならば、必ずそうなる。」

彼はその後の出来事を話してくれました。

「ブラナム兄弟、あの夜、彼女を病院に連れて帰りました。

そこはここから約200マイル離れた場所です。

翌朝、看護師が病室を訪ねると、

妻はベッドの上に腰を上げ、座っていたんです。

そして3日目には、医師による診察が行われました。

4日目には——完全に正常に戻り、退院を許されたんです。」

そして今、

その彼女は3人、4人の小さな子どもたちと一緒に、

この集会に座っているのです。

それだけではありません。

あれから何年も経って、

2～3年前、カリフォルニアのサン・バーナーディーノで私が証をしていた時にも、

あの夫妻が前に出て来て、笑顔でこう言ったんです。

「兄弟、私たちは今もこうして元気です。」

——何だったのでしょうか？

それは、神の恵みです。

ただそれだけです。

「もしあなたが信じるなら、すべてのことが可能である。」

さあ、皆さん——

神を信じてください。

信仰を持ちなさい。

そして……(録音欠損)

- 15 「彼は主の前に、若枝のように育ち、  
乾いた地から出た根のように成長した。  
見るべき姿も、誉れもなく、  
私たちが彼を見るとき、  
私たちが慕うような美しさは彼にはなかった。  
彼は人々にさげすまれ、退けられた。  
悲しみの人であり、痛みに慣れた方であった。  
私たちが顔をそむけ、彼を顧みなかった。  
彼はさげすまれ、私たちが彼を尊ばなかった。  
まことに彼は、私たちの悲しみを負い、  
私たちの痛みを担った。  
にもかかわらず、私たちは彼を、  
打たれ、神に撃たれ、苦しめられた者と思った。  
しかし彼は、私たちの咎のために刺し通され、  
私たちの不義のために砕かれた。  
私たちに平安をもたらす懲らしめは、彼の上であり、  
その打ち傷によって、私たちは癒されたのである。」

(イザヤ書 第53章より)

——さて、しばらくの間、静まりましょう。

ウッド兄弟、本の準備は大丈夫ですか？

ありがとうございます。

それでは皆さん、今、心を静めて祈りの時を持ちましょう。

頭を垂れて、主の御前に出ましょう。

- 16 今夜ここに、小さな車椅子に座っている二人の子どもが見えます。

一人は男の子、もう一人は女の子です。

そして、あちらにはお母さんの膝の上に横たわっている小さな女の子――

毛布をかけられています。

神さまにお願いしましょう。

どうか今夜、この子どもたちに憐れみをお与えください。

ああ……あちらにもいますね。

お母さんに抱かれた、小さな苦しんでいる男の子が見えます。

そして……そこには杖をそばに置いた男性も見えます。

なんと胸を打つ光景でしょう。

では今、私たちの頭を垂れて、

このすべてを造られた偉大なる創造主に祈りましょう。

――天の父よ、今夜、私たちはただ一つの目的のためにここに

集まりました。それは、あなたの御名の栄光のため、

そしてあなたの御子イエス・キリストの証のためです。

この街で行われた、この大いなる歴史的な集会も、

今まさに終わりに近づいています。

ちょうど昔、祭りの終わりの日――

主イエスが群衆の中に立ち上がり、こう叫ばれました。

「わたしは荒野での岩であった。

あなたがたの父祖たちはマナを食べたが、なお死んだ。」

17 そして主は、その場にいた人々の前で神をあがめ、

ご自身の地上での使命を明らかにされました。

天の父よ、どうかこの数夜の集会を通して、

これまでと同じように、

いや、これからさらに豊かに、

主イエス・キリストご自身を

私たちのうちに現してくださいますように。

今夜、私たちは御言葉を読みました。

「彼は私たちの咎のために刺し通され、

私たちの不義のために砕かれた。

私たちに平安をもたらす懲らしめは、彼の上であり、

その打ち傷によって、私たちは癒された。」

――主よ、私たちは皆、羊のようにさまよい、

自分の道に歩んできました。

どうか、私たちすべてに憐れみをお与えください。

罪を赦し、私たちの心を新たにしてください。

主よ、どうか今夜、

私たちがあらゆる重荷と、

すぐに私たちをとらえてしまう罪を脇に置いて、

忍耐をもって、あなたが定められた信仰の道を

走り抜くことができますように。

信仰の創始者であり、完成者である

イエス・キリストを見上げつつ——

この祈りを、主イエス・キリストの御名によってお捧げします。

アーメン。

18 さて今夜は、ほんの少しだけお話しします。

説教というより、これまでと同じように——

ただ、主イエス・キリストをあがめるために。

今夜のテーマは「**神が備えられた道 (God's Provided Way)**」です。

皆さん、どんなことにも二つの道があることをご存じでしょうか？

あなたの道と、神の道です。

そして、人は自分の道と神の道を同時に歩くことはできません。

自分の道を捨ててこそ、神にその道を歩ませることができるのです。

そうではありませんか？

右か左か——どちらかしかありません。

もしあなたが「自分の道」を行くなら、

それはすでに「神の道」から外れているということです。

けれども、もしあなたが自分の道をやめて、

神の道に進むなら——

そのとき初めて、神があなたのうちで

ご自身の御心を行うことがおできになります。

なぜなら、あなたが自分のやり方を通している間は、

神はご自身のやり方を通せないからです。

ですから今夜、私たちは自分の思いや計画をいったん脇に置き、

ただ神に——その御心のままに——

働いていただくようではありませんか。

神には、神の道があるのです。

## 19 主はこう語られました——

「私たちはみな、羊のように迷い出てしまった」と。

私はこの表現がとても好きです。

神は私たちを「羊」にたとえられました。

なぜだと思いますか？

皆さんの中で、羊を飼ったことのある方はいらっしゃいますか？

お分かりでしょう——羊というのは、

迷子になったとき、世界でいちばん無力な動物なんです。

自分では家へ戻ることがまったくできません。

そうですね、羊飼いの皆さん？

私も西部の草原で羊の世話をしたことがあります。

たくさんの群れを追いながら、何度もそれを見てきました。

よく聞いてください。

羊が迷子になったとき、どうすると思いますか？

ただ立ち止まって、「メー、メー」と鳴くだけなんです。

それしかできません。

だから放っておけば、すぐに狼に襲われてしまう。

羊を守れるのは、ただ一人——牧者(シエパード)だけです。

そして、それは私たち人間も同じです。

私たちが迷い出たとき、

主なる牧者が来てくださらなければ、

私たちには救いの道はないのです。

でも、感謝しましょう。

今夜も神は、ご自身の羊の群れを見守る牧者をお持ちです。

呼べば必ず聞いてくださる——

なんとありがたいことでしょう。

「私たちは皆、羊のようにさまよった。

けれども主は、私たちすべての咎を彼(イエス)に負わせられた。」

## 20 ひとりの人の上に——

この世のすべての咎が負わされたのです。

すべての罪、

すべての病、

すべての不義、

あらゆる悪しきもの——

それらがすべて、あのひとりの羊、

神が備えられた子羊の上に置かれました。

そして神は、その御子をカルバリへと導かれました。

彼は十字架につけられ、

私たちの罪と病と咎と、

神に逆らってきたすべての行いのための、

身代わりとなられたのです。

それが、神の備えられた犠牲——

神の備えられた道(God's Provided Way) なのです。

神はいつの時代も、

その民のために道を備えてこられました。

そして今夜も、神はその道をお持ちです。

神は、さばきを下す前に、

必ず逃れの道を備えられます。

どんな試練にも、神は逃れる道を開かれます。

神の道は、いつも憐れみから始まるのです。

さばきが来る前に、

神はまず憐れみを差し伸べられる。

けれども——

もし人がその憐れみを退けるなら、

残るのはただひとつ、さばきです。

その時、人は自分で自分をさばくことになるのです。

21 さて今夜、もしあなたが「神の癒し(ディヴァイン・ヒーリング)」

の話を聞いて、「そんなの信じられない」と言うなら——

あなたは癒されることができません。

希望がなくなるのです。

なぜなら、あなた自身がすでに自分をさばいてしまっているからです。

同じように、もしあなたがイエス・キリスト——

救い主であり神であるお方——を拒むなら、

神が改めてあなたをさばく必要はありません。

あなたの神の備えられた道に対する態度が、

すでにあなた自身をさばいているのです。

誰ひとりとして、地獄へ行かなければならない人はいません。

神は、誰かを地獄へ送るお方ではありません。

人が、自分でそこへ向かって行くのです。

神は、あなたがそこへ行かないようにするために、

この世でできる限りのことをすべてしていただきました。

それでも人は、自分の意思で地獄を選び取るのです。

神がその道の途中にいくつもの“バリケード”を置いて止めようとしても、

人はそれを押しつけながら進んでしまう。

「私はこれを信じない。」

「そんなこと、あり得ない。」

「私は自分の考えで生きる。」

——そう言いながら、まっすぐ突き進んでしまうのです。

たとえば、この街の交差点には赤と緑の信号があります。

止まるべき時と進むべき時を教えてくださいね。

もしあなたが赤信号を無視して突っ込んでしまえば、

その責任は街にはありません。

街は、あなたを守るために信号を設置したのです。

それを破って突き進むのは、

あなた自身の選択であり——

あなたが自ら、さばきを招くのです。

## 22 皆さん、覚えておられますか？

初めてこっそりタバコを吸ったときのことを。

家の裏、煙突の陰に隠れて、

どうもろこしの葉っぱを巻いた小さなタバコを吸ってみたあの日……。

それから母さんに息のにおいを嗅がれないように、

急いでコーヒーを飲んだりして……。

母さんが聞きます。

「あなた、タバコ吸ってないでしょうね？」

「いいえ、母さん、吸ってないよ。」

——その瞬間、あなたの心の奥で小さな声がしたはずです。

「だめだよ、坊や。それはウソだよ。」

けれども、あなたはその“良心の声”を押しつけて、

「いいえ、母さん、吸ってないよ。」と答えた。

あれが、神があなたに与えてくださった最初の“止まれ”のサインだったんです。

「ストップ。言わないで。正直に言いなさい。

もしお仕置きを受けることになっても、真実を話しなさい。」

神は、最初からその“良心の赤信号”を通して、

あなたを守ろうとしてくださっていたんです。

23 それから次の段階に入ります。

あなたは教会へ行き、賛美歌を聴きます。

福音が語られ、メッセージが宣べ伝えられます。

そのとき——心の奥で何かが語り始めます。

聖霊があなたに呼びかけるのです。

「来なさい。悔い改めなさい。」

でもあなたはこう言うかもしれません。

「いや、まだ若いし、時間はたっぷりあるさ。」

「今は忙しい。やることがたくさんあるんだ。」

——そうやって、神の備えられた道を拒んでしまう。

その瞬間、あなたは自分で自分をさばいているのです。

では、どうして神を責めることができるでしょうか？

できません。

責めるべきは、自分自身です。

誰ひとりとして、地獄へ行く必要はありません。

神はすでに、逃れの道を備えてくださったのです。

私たちは生まれながらに罪人です。

それは避けられません。

でも——罪人のままでい続けるかどうかは、あなた次第です。

神は、あなたのために罪となられたイエス・キリストを備えてくださいました。

それが**神の逃れの道 (God's provided way of escape)**です。

だから、もう罪の中にとどまる必要はありません。

イエスを受け入れるなら、あなたはキリスト者となり、聖められるのです。

それはあなた自身の聖さではなく、

主の聖さです。

あなたが何をしたかではなく、

神がキリスト・イエスにおいて何をしてくださったか——それが救いなのです。

あなたは自分の力でウソをやめることも、盗みをやめることも、

タバコをやめることもできるでしょう。

でも、それで救われるわけではありません。

いいえ——救いとは、神があなたを救うと定められたからです。

神があなたの心を呼び寄せたから、あなたは救われるのです。

主イエスはこう言われました。

「父が引き寄せてくださらなければ、

だれもわたしのもとに来ることはできない。」

神は今も、あなたのために逃れの道を備えておられます。

24 昔、神はご自身の備えた「道」をお持ちでした。

主イエスも、それを思い起こさせるためにノアの時代のことを語られました。

では、私たちも少しの間、その時代に心に戻してみましょう。

そのころ——

まだ一度も、雨が地上に降ったことはありませんでした。

地球は今のよう傾いてはいませんでした。

現在のように暑い空気と冷たい空気が交わって水蒸気を生み、

それが雲となって雨を降らせる……そんな仕組みはなかったのです。

当時、神は地の下にある泉や湧き水を通して

大地や庭園を潤しておられました。

だから、空にはまだ一度も雲が浮かんだことがなかったのです。

誰も、雨というものを見たことがありませんでした。

けれども——

神は人々の悪しき行いと罪をご覧になられました。

神は聖なるお方です。

罪をそのまま見過ごすことはできません。

そこで神は言われました。

「人を滅ぼそう。」

けれども、そのさばきの前に、

神は憐れみのメッセージを送られたのです。

そのメッセージを託されたのが、ノアでした。

神はノアに命じられました。

「わたしがさばきを下す前に、

人々に悔い改めのメッセージを語りなさい。」

25 では、当時の人々はどうしたのでしょうか？

彼らはノアを笑い者にしました。

神はすべての人が逃れられるように「道」を備えておられたのに、人々はその道を拒んだのです。

彼らは、神の方法ではなく自分たちの方法を選びました。

ノアを見て、「あの男は気が狂っている」と言いました。

街の広場で、あるいは人々が集まる市場で、こんな声が聞こえてきたでしょう。

「おい、あのノアっていうやつ“雨が降る”って話、聞いたか？」

「空から水が降る？ そんなことあるか！」

「見てみろよ、あの空。ひとつも雲なんかないじゃないか！」

でも——もし神が「そこに水を置く」と言われるなら、神はそこに水を置くことができになるのです。

その通りです。

神は人々に逃れの道を与えようとしておられた。

人々に憐れみを差し伸べておられたのです。

けれども人々は、それを拒みました。

ノアは百二十年ものあいだ、人々に語り続けました。

「改革」ではなく——「悔い改め」を。

そして、「方舟に入りなさい」と。

ノアはその間ずっと、方舟を作り続けていました。

神が指定された特別な木材で、救いの舟を建てたのです。

自分の家族、そして来ようとする者たちのために。

その方舟にはひとつの扉がありました。

私は今でも思うのです——

ノアが説教を終え、人々が彼を笑い、あざけり、誰ひとり耳を傾けなくなったあの瞬間を。

あのとき、神の心はどんなに痛んだことでしょう。

皆さん、信じますか？

26 主イエスは言われました。

「ノアの日のもようであらう。

人々は食べたり飲んだり、めとったり嫁いだりしていた。」

——道徳の乱れ、

不道徳、

心の汚れ——

まるで今の時代そのものではありませんか？

まったく同じことが起きています。

そして当時もまた、

神のメッセージは世の人々には狂信的(ファナティック)に聞こえたのです。

ハレルヤ! でもそれが真理です。

神は今夜も備えられた道を持っておられます。

人々にはそれが「狂信」と呼ばれても——

それは神のメッセージなのです。

方舟の扉はいまも開かれています。

その扉こそ——イエス・キリスト。

神が備えてくださった救いの道です。

誰でも、その扉を通して来る者は歓迎されます。

しかし、それを拒む者は——滅びに至ります。

忘れてはいけません。

世界を滅ぼした雨は、同じ雨でした。

その雨が人々を沈めたのと同じ水が、

ノアを救ったのです。

同じように——

今夜、あなたがあざけり、

「聖霊の働きなんておかしい」と笑っているその**聖霊(ホーリー・スピリット)**こそが、教会を救い、この世をさばき、罪を明らかにするお方なのです。

アーメン、それは真実です。

27 教会は天へ引き上げられるでしょう。

そして——

この世は、いま彼らが耳にしている**同じ御霊(スピリット)**によって

さばかれるのです。

それが真実です。

この聖霊を拒むことは死、

受け入れることは命。

右か左か——

否定か肯定か——

そのどちらかしかありません。

主イエスは言われました。

「ノアの日のようになるだろう。」

そうです。

神は、何としてでも「救われる者」が出るように定められました。

では、少しその情景を思い浮かべてみましょう。

(ブラナム兄弟が少し微笑みながら語る)

私はこういう“聖書のドラマ”が好きなんです。

さあ、あの時のノアを思い出してください。

彼は説教を終えました。

その息子たち——そしてその妻たち——彼らは皆、信じていました。

準備が整いました。

けれども、まだ一度も雨など降ったことがなかったのです。

そして——その時が来ました。

遠くの空から、初めての雷鳴が轟いたのです。

「おい、今の音はなんだ？」

「街の方で聞こえたぞ。」

誰かがそう言いました。

しかし街の人々は、

踊り、飲み、食べ、

陽気な笑い声をあげていました。

音楽が響き、

酒が注がれ、

人々は楽しみに酔いしれていました。

——まるで、今のこの世界と同じではありませんか？

イエス・キリストは、確かにこう言われました。

「その時代もノアの日のようになる。」

それは避けられないことです。

なぜなら、主の言葉は必ず成就するからです。

28 これから起こることを変えてほしいと祈っても、

もうそれは変えられません。

神ご自身が「変わらない」と言われたからです。

私たちができる唯一のこと——

それは、この時代から自分の魂を救うことです。

どうするのでしょうか？

イエス・キリストを見上げ、

彼を受け入れ、

神の備えられた方法——聖霊のバプテスマによって新しく生まれることです。

アーメン。

聞いてください。

主は十字架の上で死なれました。

そこで血を流されました。

神の御子は罪深い肉のかたちを取られ、

私の代わりに死なれたのです。

ちょうど、神がアダムのわき腹から肋骨を取り出して

彼に花嫁を与えたように、

神はキリストのわき腹を開かれ、

そこから水と血と御霊を取り出して、

キリストのために花嫁(教会)を備えられました。

なんと美しいことでしょう。

「ひとつの御霊によって——」

(教会の会員名簿ではありません!)

「ひとつの御霊によって、

私たちは皆ひとつのからだにバプテスマされ、

そのからだの一員となるのです。」

アーメン!

そして、神があのかのキリストの肉体のからだを墓からよみがえらせたのと同じように、

この霊的なからだもまた、携挙(ラプチャー)にあずかるのです。

これは真実です。

29 「ノアの日のように——」

最初の雷鳴が響きわたりました。

ああ、私はその時の光景が目浮かぶようです。

街の人々はその音を聞いて、あざ笑いました。

「なんだ？ 爆発でもあったのか？」

「空の音なんて、ただの自然現象だろう。」

——けれども、よく見てください。

動物たちは違っていました。

木の上で鳴いていた母鳥が、ピクリと動きを止めました。

遠くでさえずっていた父鳥が、空を見上げます。

そして母鳥が言います。

「今の音……ノアが言ったあの音よ。行きましょう。」

丘の上では、母ラクダが首をもたげ、父ラクダがうなずきます。

「それだ、母さん。ノアの言葉の通りだ。行こう。」

小さな猿は、手にしていたココナッツを落としました。

「行こう、母さん。ノアのところへ！」

——そして彼らは行きました。

二匹ずつ、二匹ずつ、方舟へと入っていったのです。

ハレルヤ!

私は言います——何かが必ず福音を聞かなければならないのです。

神の御霊が動物たちに臨み、

彼らを方舟へと導いたのです。

もしそうなら——

なおさら私たち人間はどうでしょう?

神を信じ、御言葉を聞き、

神の備えられた道を見ることのできる私たちこそ、

どれほど聖霊に導かれるべきでしょうか!

なんと驚くべきこと、なんと尊いことではありませんか。

主は言われました。

「ノアの日のように、

人の子が来られる時も、そのようであろう。」

30 モーセもまた、神の備えられた道を選んだ人でした。

彼とイスラエルの民がエジプトで苦しんでいたとき、

「どうやってこの地を出ればいいのか?」

人間の力では到底わかりませんでした。

その間も神は、パロの心をかたくなにされたのです。

けれども神は言われました。

「わたしは脱出の道を備える。

しかしその前に、この地に死を送る。」

——ここに、注目すべきことがあります。

エジプトには数々の災いが下りました。

ひとつ、またひとつ……

それでも人々の心は変わりませんでした。

そして、最後に下った災い——

それは「死」でした。

解放の直前に、死の使いが来たのです。

よく考えてみてください。

これは、なんと今の時代に似ていることでしょう。

主イエスは言われました。

「終わりの時には危険な時代が来る。

人々の心は恐れで失せ、

国と国とのあいだには混乱と苦悩が起こり、

海は荒れ狂い、

これまでにない大波が押し寄せる。」

——まさに、いま私たちが見ている光景です。

ノアの日のように、再びその時が来ているのです。

なんという驚くべき一致でしょう。

けれども忘れないでください。

**最後の災いは「死」でした。**

そして今——神はこの時代にも、

何度も何度も警告を与えてこられました。

それでも人は耳を閉ざしてしまう。

そしていま訪れているのは——

霊的な死なのです。

そうです、皆さん。

教会が、霊的に死にかけているのです。

アーメン、それは悲しいけれども真実です。

31 私たちはよく、「アメリカではリバイバルが起きている」と言います。

——でも、本当のリバイバルなど起きてはいません。

教会に人が「加わる」ことは多いですが、

霊が燃えるように生き返るリバイバルは、ほとんど見られません。

ある有名な伝道者がいました。

彼は「六週間で三万人の魂が救われた」と報告しました。

(あるいは二万人だったかもしれません。)

けれども、その六週間が過ぎてみると――

本当に信仰に残っていた人は、わずか二十人ほどしか見つからなかったのです。

なぜだと思いませんか？

理由は、こうです。

人々に「立ち上がって告白してください」と言うだけだからです。

「イエスを信じます」と口で言い、

それで終わりにしてしまう。

もちろん、それも悪いことではありません。

それは第一歩です。

でも――兄弟姉妹よ、それで終わりではないのです。

信仰には、もっと深い体験が必要なのです。

人の心と人生を、

聖霊(ホーリー・スピリット)が完全に支配されるところまで導くこと――

それこそが真のリバイバルです。

それが、**神の備えられた道(God's provided way)**です。

ノアの時代も同じでした。

ある人はこう言ったのです。

「もし本当に雨が降るなんてことが起きたとしても、

その時は大きな白い木の幹に乗って浮かんでいればいいさ。」

――でも、そのような“自分の考えの救い方”では、

救われることはできません。

32 神の備えられた道だけが、浮かび上がったのです。

どんなに立派な地位や人気を持っていても、

その日はそれで立つことはできません。

神の前では、人気も肩書も通用しません。

どんなものを持っていようとも、

**神の近道(ショートカット)**は存在しないのです。

神の道を通らなければなりません。

――十字架を通して、

新しく生まれ、聖霊に満たされる。

それ以外の道はありません。

もしその道を拒むなら、

あなたは迷子のままです。

「失われた者」なのです。

近道はないのです。

神の道だけが、道です。

たとえば私が今夜、家に帰ろうとして、

「まっすぐ行けば早いだろう」と思い、

田んぼの中を突っ切って行ったら――

すぐに泥にはまってしまおうでしょう。

でも、国はちゃんと舗装された道(ハイウェイ)を備えてくれています。

そこに沿って、標識(サイン)に従って進めば、確実に家へ着くのです。

同じように、神も救いの道を備えておられます。

それがペンテコステの日にペテロが語ったメッセージです。

「悔い改めなさい。

あなたがた一人ひとり、

イエス・キリストの名によってバプテスマを受け、

罪の赦しを得なさい。

そうすれば、聖霊の賜物を受けます。」

そして彼はこう続けました。

「この約束は、

あなたがたにも、

あなたがたの子どもたちにも、

そして遠く離れた者たちにも――

すなわち、私たちの神が召されるすべての者に与えられている。」

――そうです、コナズビル(インディアナ)に住むあなたにも!

主が呼ばれる者は、誰であってもこの約束にあずかるのです。

33 それ以来、兄弟姉妹――

主イエスはこう言われました。

「人は水と御霊によって生まれなければ、

決して神の国に入ることはできない。」

人々はいろいろな方法を“採用”してきました。

でも、それは神の聖書ではありません。

近道(ショートカット)はないのです。

険しくても、神の道を通らなければなりません。

それが真実です。

私はいつも思い出します——

あのナアマン将軍の話を。

彼が近道を取ろうとした時のことです。

預言者が言いました。

「ヨルダン川に行って、七度身を浸しなさい。」

でもナアマンは言いました。

「わざわざヨルダンまで行かなくても、

この水で十分だろう！」

——しかし、そのとき彼の体にはまだらい病が残っていました。

預言者が言ったのは、

「神の言葉どおりにヨルダンに行け」ということでした。

私は彼の姿を想像します。

それは、彼のプライドをかなり傷つけたでしょう。

彼は立派な戦車から降りて、

顔をしかめながら鼻をつまみ、

しぶしぶ水に身を沈めました。

一度、二度……七度目にようやく——癒されたのです。

そう、時に神のやり方は人のプライドを傷つけます。

でも、それが癒しの道なのです。

34 皆さんの「アーメン」の声は、私を少しも困らせません。

涙や叫びも、私を乱すことはありません。

むしろ——それを聞くと、私はいつも心が励まされるのです。

昔のことを思い出します。

私は夜の狩りが好きで、よく野山を歩きました。

インディアナの方ならわかるでしょう——夜のオポッサム狩りです。

私は一匹の古い猟犬を連れていました。

もう歯は一本しか残っていませんでしたが、

その犬はどんな獲物にも勇敢に立ち向かう気骨を持っていました。

ただひとつ——スカンクだけは避けたがりました。

しかし私が茂みの下にスカンクを見つけたとき、

犬の背を軽く叩いて言うのです。

「行け、坊や。行って来い！」

すると彼は勢いよく飛び出していきました。

兄弟たちよ——

私を知る中で、最も厄介な“スカンク”は、悪魔です。

その臭気は魂を汚し、信仰を腐らせます。

だから、あなたが「アーメン!」と声を上げるとき、

それはまるで霊の戦いの号令のようなものです。

「行け、主の僕たちよ。悪魔を追い詰めろ!」

そうして、私たちは悪魔を追い払うのです。

アーメン——それが真理です。

35 ああ、神よ——あなたは逃れの道を備えられたお方です。

それが、**神の備えられた道**です。

どうか、自分の力や方法で入ろうとしないでください。

ノアの時代の人々は、

自分のやり方で助かろうとしました。でも、それは誤った道でした。

神にはひとつの道がありました。それは——方舟の道です。

そして今日、神が備えておられる道は——

カルバリ(十字架)の道です。

あなたが「ブラナム兄弟、私はそれを信じます」と言うなら、

なんと美しいことでしょう。

主イエスが語られた婚宴のたとえは、

この真理をまさに教えてくださっています。

花婿が客の中にひとり、婚礼の衣を着ていない人を見つけました。

あれは実に象徴的な出来事です。

古代の東方の習慣では、

婚宴や晩餐が催される時、

花婿自身が客のための衣を備える\*のが慣例でした。

——そして今私たちが招かれているこの「小羊の婚宴」も、

まったく同じなのです。

花婿(キリスト)は、

御自分の花嫁となる者たちのために義の衣を備えられました。どうか思い出してください。

そして花婿は、ひとりの者を雇い、

その者を入口に立たせました。

招待を受けた人はみな——

貧しい者も、富める者も、どんな人であっても——

そのドアのところにやって来て、  
そこで花婿が用意した衣を身にまといました。  
そして中に入ると、  
そこにいる人々はみな、同じ衣をまとい、同じ姿となっていました。  
——私は、そのことが本当に好きです。

- 36 兄弟よ、そのドア——つまり主イエスを通して来たなら、  
そこにはもう「自分が上だ」「あなたが下だ」という区別はありません。  
皆、同じ一つの道を通して来たのです。  
そ兄弟よ、そのドア——つまり主イエスを通して来たなら、  
そこにはもう「自分が上だ」「あなたが下だ」という区別はありません。  
皆、同じ一つの道を通して来たのです。  
そして主は、その中に一人の男を見つけられました。  
彼は婚礼の衣を着ていませんでした。  
それは、彼がドアを通らず、横から入り込んだからでした。  
主は彼に言われました、  
「友よ、あなたはどのようにしてここにいるのか？」  
すると彼は、言葉を失って何も言えませんでした。  
兄弟よ、もしあなたが自分の道徳のはしごを登って天に行こうとしたり、  
あるいは教理や教会という別の手段で救われようとするなら、  
その男と同じように、最終的には沈黙するしかなくなるでしょう。  
ドアを通して来る者は皆、同じ衣を受け取るのです。  
その衣こそが——聖霊のバプテスマです。  
すべての人が、同じ代価を払うのです。  
ある婦人が私に言いました。  
「あの建物の後ろで泣いたり叫んだりしている女性——  
ああいうのを見ると落ち着かないんです。  
背中がゾクゾクしてしまって、どうも苦手なんです。」  
私は言いました。  
「そうですか？ それなら、もしあなたが天国に行ったら、  
きっと凍りついてしまうでしょうね。  
天では、あちらこちらから泣き声や叫び声、喜びの声が絶えないのですから。」  
なぜなら、彼らは昼も夜も絶え間なく、  
御前でこう叫んでいるからです——

『聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、全能の主なる神』と

37 確かに、神にはご自身が備えられた道があります。

ある人が私にこう言いました。

「ブラナム兄弟、あなたは“新しい宗教”のようなものを持っているんですか？」

いいえ、そうではありません。

私は“新しい形の古い信仰”を持っているのです。

そう——昔からの、まっすぐで力強いあの信仰です。

この世界が造られる前から、すでに“喜び叫ぶ信仰”があったのです。

神はヨブに言われました、

「わたしが地の基を定めたとき、あなたはどこにいたのか？」

朝の星々は共に歌い、神の子らは喜びの声をあげたではないか。」

アーメン。

だから、私が持っているのは新しいものではありません。

それは昔と変わらぬ真理——ハレルヤ！

あの石(キリスト)がエルサレムに入られたとき、

人々はみな叫びました。

「ホサナ、ホサナ、主の御名によって来られる方に祝福あれ！」

すると、堅苦しい祭司たちは言いました。

「彼らを黙らせなさい。ああ、耳障りだ。落ち着かない。」

けれど主は言われました。

「もし彼らが黙れば、この石たちが叫び出すであろう。」

そうです。

何かが起こらずにはいられないのです。

神の栄光が現れるとき——

天地のどこかで、必ず賛美の音が上がるのです。はい、その通りです。

38 ChatGPT:

私は思い起こします——あのモーセの時代、

大いなる分かれ目の前、死が地に臨もうとしていた時のことを。

神は、信じる者たちのために逃れの道を備えられました。

神はモーセを通してこう命じられました。

「一歳の雄の子羊を取れ。それを十四日間、家に置いておけ。」

それはまさしくキリストの完全な型でした。

母羊から初めて生まれた雄の子。

十四日間、人々の目にさらされ、  
傷や欠けがないかを確認められねばなりませんでした。

キリストも同じでした。

おとめ(マリヤ)から初めて生まれ、  
すべての人の前に試されました。

ピラトでさえ言いました。

「私はこの人に何の罪も見いだせない。」

誰もキリストの中に欠けを見つけることはできませんでした。

イスカリオテのユダでさえ、

「私は罪のない血を裏切ってしまった」と告白しました。

ピラトの異教の妻もまた夢を見たのです。

彼女はその夢におののき、急いで使いを送りました。

私はその光景を思い描きます——

ピラトが法廷で、いままさにイエスに判決を下そうとするその時、

遠くから馬の蹄の音が鳴り響き、

一人の若者が駆けつけ、馬を降りてピラトの前にひれ伏しました。

若者は手にした巻紙を差し出します。

ピラトはそれを受け取り、目を通しました。

その瞬間——

彼の顔は蒼白になり、膝は震えだしました。

さあ、私たちはその紙をのぞき込みましょう。

そこには、こう書かれていたのです。

39 それは、異教徒であったピラトの妻からの言葉でした。

彼女はこう書いていました。

「この正しい人に関わらないでください。

わたしは今日、この方のゆえに夢の中で多くの苦しみを受けました。」

——なんということか。

神は、敵とされる者の口を通して、御子の義を証しさせたのです。

その日、月も星もその光を閉ざしました。

なぜなら、あの日に十字架にかけられたのは神の御子だったからです。

ローマの百人隊長でさえこう言いました。

「まことに、この方は神の子であった。」

ユダは叫びました。

「私は罪のない血を裏切ってしまった！」

——ハレルヤ。

そうです、兄弟たちよ。

この方こそ、今夜も変わらず神の備えられた道なのです。

神のために何かを成し遂げた人は皆、

この真理を信じ、握りしめ、生涯を通して離さなかった人々です。

その信仰は、幾世代もの詩人たちの心を震わせてきました。

私はいつも思います——

詩人エドワード・ペロネットがその信仰を歌にしたときのことを。

あの有名な賛美のように。

イエスの御名をほめたたえよ

すべての御使い、ひれ伏せ。

王の冠をささげよ、

すべての者よ、主を王とあがめよ。

この賛美のように——

永遠の時を越えて、

心からこの方を「主」と呼ぶ者は皆、

神の備えた道を歩む者なのです。

40 私はホプキンス、迫害された後、そしてすべての後、彼がした方法について考えます。彼は言った：

不思議な十字架を調査すると

栄光の王子が亡くなったとき、

私は自分のすべての痛みを喪失以外のものとして数えています。

ああ、私の！別に聞いてみます。「あなたはキリストについてどう思いますか？彼は誰だと思えますか？」

盲目のファニー・クロスビーのことを考えています。「あなたは彼についてどう思いますか？あなたは盲目でした。あなたの人生で日光を見たことはありません。キリストはあなたにとってどういう意味ですか？」彼女が今夜立つことができれば、ここに彼女が言うでしょう：

優しい救い主よ、私を通り過ぎないでください。

私の謙虚な叫びを聞いてください。

他の人の上にいる間、あなたは呼びかけています、

私を通り過ぎないでください。

あなたは私のすべての慰めの流れ、

私にとって人生以上のもの、

いったい誰があなたのそばにいますか？

誰が天国にいるのにあなただけなのか。

そうです。

41 別の人は書いた：

生きて、彼は私を愛してくれました。死にかけて、彼は私を救いました。

埋葬されて、彼は私の罪を遠くに運びました。

立ち上がり、彼は永遠に自由に正当化した：

いつの日か彼は来ます—ああ、輝かしい日です！

42 確かに。神から与えられた子羊。神が与えられた犠牲。

言った、「モーゼ、待って。私はあなたをタイプにします。」そして彼はこの子羊の血を取りました。夕方にそれを殺しました。

通知してください。イスラエルのすべての長老たちはそれを目撃しなければなりませんでした。そして、彼らはそこで行ったのと同じように、死を目撃しました。彼らは言った、「彼の血を私たちの上に置いてください」。そして彼は夕方に亡くなりました。イエスは3時に亡くなりました。そして、彼らはヒソップで子羊の血を取り、ドアポストとリントルにそれを振りかけました。

気づきましたか？ 床ではありません。軽蔑されるべきではありません。それは尊敬されるべきです。そして、気づいてください。ドアポストとリントルに。完璧：十字架。

血が流れていました。神は言われました、「私が血を見るとき、私は通り過ぎます、私はあなたの上を通り過ぎます。私が血を見るとき」と神が与えられた道を。

「どうやって死を免れるの？」

彼は「私は血を監視します」と言いました。

そして、その夜はそこに....ちょっとしたドラマを見てみましょう。私は父が...旧約聖書で、家の司祭に行ったことに気付くことができます。今、彼は頭脳です。今、彼は降りて、それをドアとリントルポストに置きます。そして、夜になると、そこにいるすべての若い女の子が出てくるのを見て、ヘブライ人の女の子に「さあ、私たちはダンスに出かけます」と言います。

なぜ、彼らは言います、「私たちは行けません。私たちは血の下にいます。」なんというタイプでしょう。「私たちは神の与えられた道に来ています。」

「その宗教にはナンセンス。血が何かをするだろうと誰が思ったのですか？ さあ、楽しい時間を過ごしましょう。」

43 しかし、彼らは血の下にとどまりました。神は、「あなたが血の下に行くとき、そこにとどまりなさい」と言われました。そうです。出入りではなく、出入りではありません。そこにいてください。

しばらくすると、彼らは真夜中にやってくる。非常に暗く、とどろく雲が現れます。向こうから戻ってくるのを見ると、2つの大きな黒い翼が全国に広がっているのが見えます。ここに来ます。家族の司祭である父親がこう言うのが聞こえます。「今、死の天使が土地を掃除している。今では遅すぎます。」そして直接、彼が谷に沈んでいくのを見ることができます。その家から悲鳴が上がるのを聞いてください。息子は死んでいた。離れて彼は行きました。直接ここに、彼は再び別の家にやって来ます。入ります。大きな黒い翼が家の周りに近づいています。「息子は死んだ」という叫び声が上がります。

小さな男の子が「パパ、もう一度見てください。血がそこにあることを確認してください。」はい、先生。

44 私はあなたに言います、もし人が自分自身を調べるべき時があったなら、今は兄弟です。ドアに血が流れていますか？ 周りを見回して見栄えを良くしてください。そして、あなたが次に知っていることがあるとき、彼はそれを監視し続けました。少年寄りの人は、「パパ、彼らの翼は私を緊張させます」と言いました。

彼は言いました、「息子よ、元気になってください。ドアには血が流れています。それが神から与えられた道です。私たちは彼の邪魔をしています。」ハレルヤ!「世界の言うことを変えないでください。私たちは血の下にいます。」ハレルヤ!

ですから、それは聖霊から生まれたすべての人、つまり血の下で同じです。世界がそれについて何を言わなければならないかは気にしないでください。あなたが血が適用されていることを知っている限り、彼らが望むならあなたを狂信者と呼んでください。

45 大丈夫です。彼は「危険はない」と言いました。そして、あなたが最初に知っていることは、これらの大きな黒い翼がその家に向かって押し流されたということです。彼は血を見て、ただそれを渡した。なんて素晴らしい!

それが川に降りて、そして軍隊を横切ることができなかつたとき、神は逃げ道を作りました。神には与えられた道がありました。彼らが荒野に入ったとき、彼らは食べるものが何もありませんでした、神はマナを雨が降らせました。彼は提供された道でした。彼らが病気になったとき、彼は真鍮の蛇を提供しました。道を開く。

人々...私は彼らが集まっているのを見ることができます。人々は元気になるために真鍮の蛇を見に来ました。

「まあ、その蛇には何が入っているの?それはそれと何の関係があるのですか?」この混合された群衆のいくつかは上がりました。私たちはまだそれらを手に入れました。それらのたっぶり。「このすべての狂信、それには何もありません。」しかし、彼らは見て生きていました。その神が彼らに神の癒しのための道を提供したこと。そうです。

46 ある日、ベテスダのプールで、神は彼らに道を与えられました。少し後、ある男がやって来ました。もし彼らが彼の影に横たわっていたなら、それは神の与えられた道でした。今夜、彼はここに聖霊を持っています。それは神から与えられた道であり、それを証明しています。そうです。罪から離れ、すべての不法を取り除き、病人と苦しんでいる人を癒します。神はそれをされています。神が与えられた道。

通知してください。脱出の方法...さて、もう少し先に行きましょう。ある日、彼らは水なしで手に入れた。彼らはつぶやき、不平を言うようになりました。教会はつぶやき、不平を言い、モーセに不平を言い、神に不平を言いました。そして神は水の供給を断ち切られました。

47 それは今日のペンテコステ派の教会のようなものです。そのうちの一人は、「神に栄光を。私は神の集会に属しています。」もう一つは、「私は神の教会です。」そしてもう1つは、「私はユナイテッドペンテコストです。」「私はこれ、あれ、または他の人です。」あなたは不平を言い続け、神はあなたから水を切り落とされます。そうです。

心を一つにしてください。そうです。ストリームが再び開きます。今夜私たちが必要としているのは、古き良きファッションであり、天国から噴出する噴出です。はい、先生。

私はあなたの異なる分離について考えます。ジェイコブはその非常に明確なタイプを持っていました。彼は一つの井戸を掘りました、そして、ペリスティーンは彼を逃げました。彼はそれを「マリス」と呼んだ。彼らは別の井戸を掘り、ペリスティーンは彼を逃げました。彼はそれを「争い」と呼んだ。彼は別の井戸を掘った。彼は「私たち全員のための余地があります」と言いました。そうです。「みなさん、飲みに来てください。」

それが今夜のことです。

部屋、部屋、はい、部屋があります...

噴水にはここにいるすべての人のための部屋があります。すべての罪病の魂、泉には余裕があります。すべての病気や苦しんでいる人は、噴水に余裕があります。

48 ああ、私のことに気づいてください!そこで...「そして岩に話しかけると、それは彼の水を生み出すでしょう。」「彼」を生み出しなさい。(彼は個人的な代名詞です。)」岩に話しかけると、あなたが飲むことができる彼の水が生まれます。あなたと人々と...」

見てください。なぜ、肉の心にそれは言うことができた最も愚かなことでした。今日の聖霊のバプテス

マについて話すのと同じです。肉欲的な心に、「なぜ、その群れの人々は狂っています。なぜ、それはあなたが今まで聞いた中で最もクレイジーなことです。」あなたの医者があなたが死ぬだろうと言った場合、世界で他に何ができるでしょうか？しかし、神は「岩に話しかけなさい」と言われました。アーメン。

49 「なぜ」と彼は言いました。「私たちはこのすべての水場に行ったことがあります。水があつた場所を掘りました。私たちはここに降りてきて、すべての場所が乾燥しています。私たちは毎年春に訪れましたが、それは乾燥しています。」そして、岩は荒野で最も乾燥した場所でした。神がこの世の愚かなことをどのようにして賢者を混乱させるか。

なぜ、私はあなたが市内のすべての診療所を通り抜けたかもしれないと言うでしょう。私は医者に対してはではありません。彼はできることをします。

ほんの少し前、ここに来る前に、サウスランドで最も偉大な医者の中の一人が私の家に立っていて、私に言っていました…それだけでなく、彼は不治の患者を連れてきました。彼は、「誰かが信仰の祈りをどこで祈ることができるか知っているの、その少年を連れてきました」と言いました。そうです。ユダヤ人病院のトップの外科医の一人。気づいてください、そして彼が...彼らはあなたや私のような男性です。彼らは魂を得ました。彼らは私たちのように死ぬ必要がありました。医者は自分の薬を飲んで死にます。どうしたの？薬は治療者ではなく、神は治療者です。薬は助けです。薬は大丈夫です。しかし、薬は助けであり、治療者ではありません。薬は治りません。医者はそれが治るとは言いません。しかし、神はここでそれやその救済策などを与えてくださいます。薬は治療法であり、神は治療法です。意味がわかりますか？

50 さて、これに注目してください。モーセが言ったとき...彼は彼に岩に話しかけるように言いました、そしてそれは水を生み出すでしょう。さて、肉欲はその岩を砂漠で最も乾燥した場所と見なしていました。今日の聖霊教会のようです。「なぜ」と彼らは言いました、「もし神が何か贈り物をするなら、彼は確かに彼らをその狂信の束に送らないでしょう。」

ここで少し前に、私は記者だった若い女性と話していました。彼女は降りてきた。彼女が私が滞在していた場所を見つけた場所がわかりません。それはオレゴンで出ていました。そして、彼女はタバコのパックを持っていました。そして、彼女はそれを引き出して喫煙し始めました。

そして、私はそれが女性ができる最も低く、最も不道德なことだと思えます。そして、私はそれについて謝罪はありません。神の天使がそれについて私に話すよりも神が裁きであなたのことを考えていないなら、あなたは国の誰もがこれまでにに入る可能性が最も低いです。そうです。はい、先生。

51 そして彼女はタバコを取り出した。彼女はそれをするとき、彼女の色、彼女が何であるかを示すだけです。さあ、顔を赤くしましょう。そして、あなたの妻にタバコを吸わせるあなたの男性、それは家の周りの上司が誰であるかを示しています。そうです。彼らにこれらの小さな古いビーチの服や物でここにレイアウトさせてください。男性が脱ぎ捨てる前にここに横になってください。

家に女の子がいます。彼女も日焼けしたかったのかもしれませんが。しかし、兄弟、もしそうなら、彼女は日焼けするでしょう。それはチャーリー・ブラナムの息子で、後ろにバレルのスラットがあり、私が彼女を連れてくるのと同じくらい早く彼女を家に連れて帰ります。そうです。私は彼女に彼女が必要とする種類の日焼けをします。はい、先生。つまり、神は私たちに古き良きものを与えてくださいます。

あなたはここでケンタッキーのリテラシーについて話します、そこで彼らの何人かは古いママがそこに戻って彼らの若い 'unsを育てます...なぜ、それはあなたが自分自身を恥ずかしく感じるでしょう。次に、「彼らは無知です」と言います。どうしたの？ああ、それはただ...

52 まあ、私はそれをやめたほうがいいです。なぜなら、兄弟、私はそれが正しいか間違っていると信じているからです。境界線はありません。あなたは出入りしています。そして、あなたがそれらのことをするなら、それはあなたが外出していることを示しています。「もしあなたが世や世のものを愛しているなら、神の愛はあなたの中にさえありません」とイエスは言われました。そうです。ですから、彼らの実だけであなたは彼らを知るでしょう。

今、私は説教壇の後ろに立っています。私は誰にとっても個人的な意味ではなく、神が言われたことを言っているのです。私はそれを説教する責任があります。そして神はあなたがそれについて行動する方法にあなたに責任を負わせます。そうです。アーメン。

ああ、それは真実です。そしてそこで私は、彼が岩に話しかけると、岩が水を与えることに気づきました。

53 ある日、エリヤという名前の男がいました。主は彼に言われました、「今、私は逃げ道を作るつもりです。山の向こうにあなたを送ります。3年6か月は雨が降らないので、そこにいてほしいのです。」そして、その年老いた説教者はその王のすぐ前で踏みつけて、「私がそれを要求するまで、露は天から落ちることさえないでしょう」と言いました。

彼はどのようにそれをしましたか？ 彼は神が言われたことが真実であることを知っていました。

丘の上を歩くと、彼が「アハブ王」と言うのが聞こえます。「ここは見た目がいいです。イザベルに言ってください...」彼の小さな塗りつぶされた妻は、彼女の顔にすべてのマニキュアを付けて、そして...ご存知のように、ペンテコステ派の女性もそうしています。兄弟、しないでください....

54 聞いて、私があなたに何かを話させてください。私はここでそれを理解したほうがよいでしょう。ずっと前に、それをするのは間違っていました。しかし、それはもはやありません。彼らがかかしの帽子をかぶった古いチャーリー大麦の実を取ったのと同じように。彼を缶のバンパーに入れ、アイスボックスに入れます。彼は少しドレスアップしましたが、それでもチャーリー・バーリーコーンです。それがずっと前に古い樽から出ていたのと同じくらい、バンパーからそれを飲むのと同じくらい多くの罪があります。そうです。

女性の皆さん、お話ししましょう。あなたがその罪を犯しているなら、聞いてください、私はあなたの顔色が何よりも良くなるかをあなたに話します:あなたの心にこの福音のほんの少しを取り入れてください。そうです。それはその世話をします。

言っておきますが、聖書には男性に会うために顔を描いた女性は一人しかいません。そしてそれはイザベルでした。そして神は彼女を犬に食べさせました。

さて、顔にたくさんのペンキが塗られている女性を見かけたら、「犬の肉がない」と言ってください。それが神が言われたことです。その通りです。それはミストッグミートです。それが聖書です...神が彼女を犬に与えたのです。アーメン。

55 兄弟よ、私たちに必要なのは、教会をまっすぐにして、本来あるべき姿に戻るための、昔の聖霊が送った神の福音の力です。

神はこれらの説教者を助けます。(私はこれらについて話しているのではありません。)小さな古い子供用の手袋をつけたままぶら下がっていて、誰かの気持ちを傷つけるのではないかと心配しています。私はむしろ世界中のすべての人を傷つけ、神と友情を持ちたいです。本当のことを言ってください。神はそれを尊重します。アーメン。

アーメンとは、「そうなる」という意味です。怖がらないでください。それはあなたを傷つけることはありません。

さて、見て、兄弟。エリヤはそこに上がって小川のそばに座りました、そして彼らの何人かは「あのかわいそうな文盲の人、あの丘の上に座っていた」と言いました。

56 さて、あなたが最初に知っているのは、すべての噴水が干上がったということです。彼らには雨は降らなかった。彼らは言った、「まあ、私は老人がそこで餓死しようとしていると思います。」「まあ、丘の上にいる彼を見てください」と言いました。しかし、彼は水を飲みたいと思うたびに、ひざまずいて飲み物を手に入れました。そうですか？ そして彼らは彼を狂ったと呼んだ。

まあ、彼らはとても賢いと思われていたものであり、彼らは飢えて死にました。今夜生まれ変わった信者の良いタイプ。私たちは小川のそば、尽きることのない生命の泉、イエス・キリストのそばに座ります。

私たちの一人が祝福を必要とするなら、ひざまずいて飲みましょう。ハレルヤ!「私は彼の魂に泡立つ生きた水の川を彼に与えます、噴出が出てきます。」一度彼のそばに座り、彼と話してください。それが正しくないかどうかを確認してください。

57 彼はそこにいて、あなたの目から涙をぬぐい、ただ叫び、叫び、そして素晴らしい時間を過ごしています。それから彼らはエリヤのようにあなたを狂ったと呼びます。彼は彼らよりもうまくやっていた。

さて、あなたは「荒野に座っているあの年老いた説教者?」と言います。はい、先生。彼は干ばつの間、神から与えられた道を進んでいました。彼はそこに座っていました....

なぜ、彼はコナーズビルの人々よりも裕福だったのです。彼には色付きのポーターが何人かいました。聖書は、彼が空腹か何かになるたびに、サンドイッチを持ったカラスがここに来ると言っています。それを彼にすぐに渡してください。あなたは自分自身からそれほど裕福ではなく、それからあなたは彼を狂ったと呼びました。彼は自分が何をしているか知っていました。彼は神の与えられた道にいました。ハレルヤ! はい、先生。

ある説教者が少し前に私に言いました(エホバの証人の人)、彼は言いました、「ブラナム兄弟、それが真実だと思うと私に言うつもりですか?」

「まあ」と私は言いました、「それが真実であることを確認してください。」

彼は言った、「それらのカラスがエリヤにサンドイッチを持ってきたということですか?」

私は言いました「はい彼に肉とパンを持ってきました。」

「世界のどこで彼らはそれを手に入れたと思いますか?」と言いました。

私は「わかりません」と言いました。私は言いました。「私が知っていることだけ、彼らはそれを持ってきました。エリヤはおそらく知らなかったでしょう。彼らはそれを持ってきて、彼はそれを食べました。」

58 それは聖霊のバプテスマと同じです。「何がそうなのですか?」わかりません。神はそれを送ります。私はそれを飲みます。それで解決します。神がそれを送られる限り、それは神の与えられた道です。彼はその日カラスでそれを送りました。彼は今日それを御霊によって送ります。だから、私はただ座って、食べたり飲んだりして、楽しい時間を過ごしています。

彼らはあなたが狂っていると言います。続けてください。大丈夫です。ハレルヤ。神の定められた道を歩んでいる限り、噴水に立っている限り、お腹が空いたときに食べたり飲んだりすることができます。アーメン。ああ、私の。なんて素晴らしい。

59 ある時、イエスが去ることを心配した人がいます。イエスは言われました、「心配しないでください。私はあなたのために道を作りました。しばらくすると、世界は私を見ることができなくなります、あなたは私を見るでしょう。なぜなら、私はあなたの中にさえ、世界の終わりまであなたと一緒にいるからです。」「まあ、あなたはどうやって私たちと一緒にいて、世の中にいないのですか?理解できません。」

言いました、「私はあなたが何をしているのかをあなたに話します。あなたは神の与えられた道に入りたいですか?」

「もちろんです。」

「エルサレムに上って、聖霊が来るまで待ってください。」

「まあ、聖霊はどうやって来るのですか?」

「わかりません。そこに行って待つだけです。」

「どれくらい待つ?」

「まで。」

「まあ、2時間という意味ですか?」

「まで。」

「多分それは一週間ですか?」

「まで。」

「何まで?」

「あなたが高いところから力に耐えられるまで。」

60 使徒1:8。「しかし、あなたはこの後に聖霊を受けるでしょう...あなたはこの後に力を受けるでしょう、聖霊があなたに臨んだのです。あなたはエルサレム、ユデア、サマリア、コナズビル、インディアナ、そして地球の最果てでわたしの証人となるでしょう。」なに？ あなたが執事になった後？ いいえ。神学校を出た後ですか？ いいえ。あなたが説教者になった後ですか？ いいえ。「あなたが聖霊を受けた後、あなたは全世界で力を持ったわたしの証人となるでしょう。」

神と呼ばれるすべての証人は、彼が証人になる前に、高いところからの力に耐えなければなりません。証人は何かを知り、何かを見て、彼が何について話しているのかを知らなければなりません。アーメン。私は宗教的だと感じています。私！確かにそうです。彼はなんて素晴らしいのでしょうか。

61 たとえば、病人のために祈るために、数分で癒しのラインができたとしましょう。さっそく締めくくりましょう。そのペンテコステ派の人々をその部屋に長く置いたままにしないでしましょう。彼らは神が与えられた道が何であるかを見つけるのを待っていました。神がどのような方法を提供しなければならないかを見るため。

それで、彼らはそこで待っていて、ペテロは言いました。主の扱い方を恥じています。」

彼は、「まあ、あなたはそうあるべきだ」と言いました。彼らはお互いに話し合うようになった。そのうちの一人は、「まあ、私はパリサイ人でした」と言いました。そしてもう一人は「私はサドデュースでした」と言いました。まあ、彼らはそれをすべて彼らの心から得ました。そして、彼らが一つの一致を得て、一つの場所に座ったとき、突然、神の提供された道が彼らに現れました。そうですか？

さて、私たちがカトリック教徒を怒鳴りつけたい方法...それで、今日のカトリック教徒がそれを持っている方法:そして、ここに父親が小さな箱を腕の下に置いて道を上って来ます。彼はその中に聖なる聖餐を持っていました。そして人々は舌をなめ、司祭たちはワインを飲みました。そして彼らはそれを聖なるユーカリストと呼んでいます。それは聖霊を受けています。

62 なぜ、あなたはそれを笑うのです。しかし、注意してください、プロテスタント。あなたは良くない。さて、今日のやり方:今朝、何某博士がとても良い講演をします。そして人々は彼らのメンバーシップをメソジストからバプテストに変えました。そして彼らはやって来て彼に交わりの右手を与え、立ち去りました。それは他の人と同じように非聖書的です。そうです。

そうです。しかし、兄弟、聖書がそれを言ったように、彼らはすべて一つの場所に、一つの一致でいました。さて、ここに神が与えられた道があります。説教者と握手しないで、交わりの右手を取り、教会に手紙を書いてください。それはカトリックと同じくらい間違っています。したがって、ポットはケトルを黒と呼ぶことはできません。そうです。

63 しかし、聖書がそれを言っているように、彼らはすべて一つの一致で、一つの場所にあり、突然、司祭が来なくなり、説教者も来ませんでした。しかし、上から強烈な風が吹いています。そして、それは彼らが座っていたすべての家を満たしました。大きな火の炎が彼らを襲った。彼らは皆聖霊に満たされ、酔っぱらいのように驚異的に庭に出て行きました。彼らは酔ってマニアクのように振る舞っていました。

そして聞いてください。祝福された処女メアリーがそこにいました、カトリックの友人。そうです。聖書は彼女がそこにいたと言っています。そして、もし神が聖霊のバプテスマを受けずに彼女を天国に来させなかったとしたら、あなたはどうですか？ あなたはそこにたどり着くことは決してないでしょう...それ以下のもの。それは神から与えられた道です。

64 「私は羊小屋への扉です。どんな男も他の方法でやって来ます、同じことが泥棒と強盗です。」私は午前です。さて、私は誰ですか？ その方は、「世はもはやわたしを見ない。それでもあなたはわたしを見るであろう。わたしはその時代の終わりまであなたの中にいるからである。」ハレルヤ！ イエス・キリストは昨日も今日も永遠に同じです。

あなたは私たちが失われたと思うかもしれませんが、私たちは私たちがどこにいるかを知っています。アーメン。大丈夫です。神が与えられた道。

先日、素晴らしいラジオの先生がここに出かけました。「私は神の癒しが悪魔のものであることを証明することができます。」と言いました。想像できますか、人々？ あなたはペンテコステ派の人々が何かに落ちる

ことについて話します、これはどうですか？「使徒19章は、そこでバプテストの説教者であるアポロはイエスを知らないと言っていました。」なぜ、彼はイエスを知っていました。彼はみことばを確認したかったので、イエスがキリストであることを説教し証明していました。彼はヨハネのバプテストしか知りませんでした。

65 そして、それは今夜の私の良いバプテストの友人の多くのやり方です。彼らは教会のバプテストしか知りません。しかし、神から来るバプテストは、強烈な強風のように来る聖霊です。昨日も同じ...神が与えられた道。そうです。

しかし、彼はそれを回避したかったのです。「あなたは聖霊を受けましたか？信じたとき」と彼は言いました。いいえ、いいえ。「あなたが信じていたので。」

別の仲間が先日言いました...これらのラジオ大臣の一人、あなたはサポートとそのようなすべてのためにあなたのすべてのお金を支払うと言いました。そして彼らは戻ってきて、あなたが生きようとしている宗教を冒涇します一弱さでいっぱいです。大丈夫です。

66 しかし、ここは見栄えがします。その男は言った...(彼は放送されていた神の癒しのプログラムを迂回しようとしていたからです。)私はそれに多くの狂信があることを知っています、そして私は他にもたくさんの狂信があることを知っています。つまり、それは他の1つと6つのうちの6つにすぎません。そうです。

彼らは言いました、「ブラナム兄弟、あなたが始めてから、キャンペーンをするために、誰もが神の癒し手です。」大丈夫です。ビリー・グラハムを見てください。全国のビリー・グラハムも見てください。それらの残りを見てください。兄弟、彼らもそれを手に入れました、心配しないでください。そうです。

67 しかし、ここを見てください、兄弟。話させてください。彼は魔術師シモンが病人を癒し、人々を魅了していると言いました。そして、それは一般の人々に聖書を誤って引用しているのです。私は主イエスの名においてそれに挑戦します。魔術師のサイモンは癒しをせず、悪魔は癒すことができません。

誰もが悪魔が癒された、彼が精神的な欠陥であることを示している、または彼が彼の聖書を知らないと言うでしょう。いったいどうして神はあなたのすべての病気を癒す者となり、悪魔は彼のパートナーとなることができるのでしょうか？なんで、私の！そのように考えるのはばかげています。

悪魔は癒し手ではありません。そして、魔術師のサイモンは人々を癒すのではなく、魅了していました。癒しをしたのはフィリップで、街を一掃する大きなバイバルを引き起こしました。フィリップは、イエス・キリストの名によって、悪魔を追い出し、大きな喜びを引き起こしました。そして、彼らは叫び、叫び、そして素晴らしい時間を過ごしていました。そして、まだ聖霊はありませんでした。そしてペテロが降りてきて彼らに手を置いた後、彼らは聖霊を受けました。アーメン。

68 ああ、友達。私！私たちは人々のために祈ることを約束しました。私はただ感じています...私は今夜、噴出口が出ている停留所に住んでいると信じています。これは私が6年か7年説教した最初のリバイバルです。ただ気分がいいです。私はただ自分の魂を築き上げているだけです。神には与えられた道があります。そして、それは彼の息子、キリスト・イエスです。

彼はあなたのためにカルバリーで亡くなりました。そこでは「彼は私たちの罪のために負傷し、私たちの不義のために傷つけられました。私たちの平和の懲罰は彼にあり、彼の縞模様で私たちは癒されました。」(私たちは過去の緊張状態でした。)今、あなたがしなければならないのは、彼の死から配当を引き出すことだけです。

すべての生まれ変わった人には小切手帳が渡されます。そして、あなたの生涯を通してあなたを持続させるのに十分なチェックインがそこにあります。その贖罪が要求するものについては、あなたがしなければならない唯一のことは、小切手に記入してそれを送ることです。すべての信者。

69 イエスの名前は一番下に署名されています。「あなたが望むものは何でも、あなたが祈るとき、あなたはそれを受け取り、あなたはそれを手に入ると信じています。それはあなたに与えられます。」そうですか？「あなたが望むものは何でも、あなたがそれを受け取り、あなたはそれを手に入ると信じています。」なんて素晴らしい約束でしょう。

私は提供された方法について考えます。旧約聖書に戻ると、彼らはかつて持っていました...(今閉じる直前に、よく聞いてください。私にあなたの細心の注意を払ってください。)旧約聖書では、彼らは子羊、鳩、そして犠牲のためのものを持っていました。

70 キャラバンがパレスチナの丘を越え、平原を通ってエルサレムに降りてくるといふ小さな話を一度聞いたことがあります。そして、小さな鳩は落ち着きがありませんでした。彼は上がっていきました...彼は少しの間知っていました...彼は罠に引っ掛かっていた、そして彼は少しの間、彼の小さな頭を引っ張られることを知っていました。彼は犠牲として出血しなければならないでしょう。

そして彼は落ち着きがなく、檻の扉を通り抜けようとしていました。どこでも押してクーリング。太陽が昇っていました。ラクダは入ってきている間ゆっくり歩いていて、朝の犠牲のために入っていました。そこにある売り手とチェンジャーが小さな仲間を殺す可能性がある場所。そして彼はとても落ち着きがなく、小さな頭をあらゆる隙間に押し込もうとしました。

周りと周り、そしてケージの周り。それらの残りは一緒に落ちていた。しかし、その小さな仲間は抜け出すために最善を尽くしていた。彼はただ挑戦し続け、挑戦し続けました。

71 あなたが知っている、私は何かが檻に入れられているのを見ることを嫌います。我慢できません。私はこれらの小さなカナリア鳥を知っています...あなたがそれらを見つけた場合、彼らは死にます。しかし、私は小さな仲間の一人が檻に入れられているのを見るのにほとんど我慢できません。今は大丈夫です。しないでください...私はあなたのカナリアについて話しているのではありません。しかし、私は檻の中で何でも言うだけです。私は野生生物が大好きです。

何度も小さなペットのオオカミを捕まえました。私がそれらの小さな仲間をどのように愛しているか。私が彼と一緒に走らなければならなかったとき、小さな年老いたクマが彼を森に詰め込みました。「さて、彼を家に連れて帰るなら、彼を縛らなければならないと思います。かわいそうな小さな仲間。」彼を解き放ちましょう。彼に自由を持たせてください。

72 私は縛られて縛られているものは好きではありません。あなたを束縛し、あなたを縛る古い冷たい正式な宗教を私に思い起こさせてください。しかし、私はそれが好きではありません。私は「御子が自由にした者は、本当に自由である」のが好きです。そうです。ただあなたの自由を取りなさい。

それから私は思います...それから一度、それを見て...私が彼が頭を打った大きな古いワシをどのように見たか。毎晩、彼はその檻の中に座っていました...このシンシナティ動物園で私はそれを見ました。あなたは鳥に向かって回るときに見下ろすでしょう。そして、私はそのワシがちょうどそこに対してフロップするのを見るでしょう。彼は頭を殴った。そして、彼はまた戻ってきました。彼はそこで殴りました。そして、彼はその上に向かって飛んでいきました。そして彼は倒れるでしょう。

73 そして、あなたが最初に知っていることは、羽がほとんど彼からなくなるまで、彼はちょうど彼自身を打ち負かしたでしょう。そして彼はそのように着手しました。そして、彼の疲れた目は周りを見回しながら巻き上げられました。そして、神よ、それは天の鳥だと思いました。彼は上空で舞い上がる。ここで彼は捕まれません。彼は罠に陥った。彼は絶対に無力です。彼は自分を救うことができません。彼の疲れた目は転がっていた。私は彼をととても気の毒に思いました。彼は自分を助けることはできません。

そして、悪魔のわなに陥ったすべての人は彼よりも悪い状態にあります。あなたは天国の存在です。あなたは神の息子であることになっています。あなたは自由です、兄弟。あなたはキリスト・イエスに自由を得ました。信じ、神を愛し、神に生き、罪を犯さず、死から解放されます。そうです。

74 しかし、悪魔がどのようにあなたを捕まえ、喫煙、飲酒、あらゆる種類の不道德な生活、そしてあなたが人気があると思っていることにあなたを閉じ込めたのか。あなたが何かをしていると思っています。それは最も恐ろしい光景です。かわいそうなワシが檻に向かって脳を打ち負かし、自由になろうとしているのを見るのです。

そして、誰かが彼の手を出して檻を開かない限り、あなたは無力であり、あなたができる限り無力です。そして、私は今夜あなたに話します、イエス・キリストはあなたを呼ぶことでそれをしました。そうです。あなたを外に出すためにケージを開けました。

私が前に話していたこの小さな鳩、彼は試しました、彼は試しました。そして彼はなだめていました。彼は神殿に近づいていました。そして、作家は、小さな仲間が落ち着いて、彼の小さな肩を通り抜けようとしていると言いました。そして、彼はその側、反対側でそれを得ることができませんでした。彼は一人一人を試してみました。彼はもっと落ち着きがなくなり、もっと落ち着きがなくなるでしょう。彼の小さな仲間は丘の上で待っていました。ほんの少しの間で、彼は殺されるでしょう。そして、彼は自分の小さな自己を乗り越えよ

うとしていました。そしてしばらくして、彼はこのようにひっくり返って、それからプッシュをしました。違いました。何かが滑った。

75 ああ、神の子！あなたは教会を次々と教会に行きました。あなたはこれから解放され、病気から解放され、これから解放され、そしてこれから解放されようとしていました。そして、あなたはそれを行うことはできません。今夜ひっくり返してこのように見上げてからプッシュしてみませんか？何が起こるか見てください。あなたは少し古いスリップを感じるでしょう。

あなたは神の癒し手に行き、彼らはあなたに手を置いた。そしてこれをしてそれをしました。しかし、今夜はカルバリーに目を向けて、それからプッシュしてみませんか。スリップが来るのを感じてください。何かが起こります。はい、先生。

そして、あなたが最初に知っていることは、彼は別のプッシュと別のプッシュを与えることです。そして彼は自由だった。そして、彼はそのように小さな翼を投げ出し、山を越えて生きている仲間に向かって航海しました。ああ、なんという違いでしょう。

76 古い盲目のバルティマエウス...彼の話を読んだことがありますか？ここに彼の小さな話があります。バルティマエウスは何年もの間盲目でした。そして、彼には小さな女の子がいました、私たちは彼の小さな話を言われています...彼には小さな女の子がいたと。彼女は約10歳の縮れ毛の少女でした。彼は一生彼女に会ったことがなかった。そして今日、犬がどのように盲人を導いたか、羊が盲人を導いたのです。彼らは盲人を導く子羊を持っていました。

そしてバルティマエウスは通りに物乞いをして座っていました。そして彼は通りすがりの人を少し魅了する2匹の小さなカメハトを持っていました。そして彼は生計を立てるように懇願した。

そしてある夜、彼らは彼の妻が本当に病気になったと言いました。そして彼は祈りに行きました。彼は言いました、「親愛なる神様、もしあなたが私の妻の命を救い、彼女を死なせないなら、明日私は私の2匹の小さなカメハトを犠牲として捧げます。」そして翌朝、彼の妻は元気でした。彼は神殿まで歩いて行き、カメハトを犠牲として捧げました。

77 その後間もなく...彼は人々の注意を引くための魔法を持っていませんでした。彼と彼の子羊だけが、寒さの中で座って、通りすがりの人が彼にコインを与えるのを待っていました。

そしてある夜、彼の小さな女の子が病気になりました。そして医者には彼女が死ぬだろうと思った。彼は夜への道をよろめき、横になりました。彼は言いました、「神よ、私はあなたに与えるものは私の子羊以外に何もありません。しかし、もしあなたが私の小さな女の子を生かしてくれるなら、主よ、明日私は神殿に行き、私の子羊に犠牲を捧げることを約束します。」彼の小さな女の子は翌朝元気でした。

そしてここで彼は子羊を連れて早朝に神殿に上がります。彼は大祭司カイアファスが際立っていて、「年老いた盲目のバルティマエウス、どこに行くの？」と言いました。

彼は言った、「大祭司よ、私は子羊をささげるために神殿に行きます。」彼は言った、「昨夜、私の小さな女の子は病気でした、そして私は神が私の小さな女の子を癒してくれるなら、私は私の子羊を捧げると約束しました。」

彼は言った、「盲目のバルティマエウス、あなたはその子羊を提供することはできません。」「私はあなたにお金をあげます、そしてあなたはあなたに子羊を買いに行きます。」と言いました。

彼は言った、「大祭司よ、私は神に子羊をささげたことはありません。私は神にこの子羊をささげました。」

78 それが問題です。あなたは助けようとして...どうですか...神は祭壇の上であなたを望んでいます。あなたの花ではなく、あなたのお金でもありません。彼はあなたを望んでいます。あなたは祭壇の上にはいません。あなたは献金をした人です。

大祭司は言いました、「盲目のバルティマエウス、あなたはその子羊をささげることはできません。その子羊はあなたの目です。」

彼は言いました、「本当の大祭司。しかし、神は盲目のバルティマエウスの目に子羊を与えてくださいま

す。」

彼は続けて犠牲を捧げました。鳩なし、子羊なしで座っています。そしてある日、通りから音が鳴り始めました。神は盲目のバルティマエウスの目のための子羊を持っていました。世界の基礎から殺された神の子羊。神は彼の目のために子羊を持っていました。それは神から与えられた子羊でした。

79 そして、その同じ子羊が今夜すべての罪人に提供されます。すべての男の子または女の子、すべての男性または女性のために。私があなたの説教の気持ちを傷つけるなら、私は目指していませんでした。私がしたいのはあなたに真実を言うことだけです、私の友人。私と一緒に落ちないでください。

聞いてください。ここのあなたの病気の人々にとって、それはここでは絶望的で無力です、医者は彼ができるすべてをしました、しかし神はあなたに子羊を提供してくれました。あなたがそれを受け取る準備ができていたら、彼は提供された方法を持っています。ちょっと頭を下げましょう。

私たちの天の父よ、私たちは今夜、あなたが私たちに約束し、世界の基礎から殺された子羊を私たちに提供してくれたことをあなたに感謝します。そして今、主イエス様、私はその子羊の出血が今夜ここですべての罪人の心のカルバリーから響き渡ることを祈ります。

80 考えてみてください。天と地の間にはぶら下がって死にかけている出血している子羊は、罪を犯した罪人の罪のない代用者です。そして、私たちは彼の愛を刺激します。神よ、今夜、ここにいるすべての気まぐれな男の子、女の子、男性または女性が、その提供された方法をつかみ、来て、今夜カルバリーに参加することを認めてください。彼らの魂と彼らのすべて、彼らのすべての考え、彼らのすべてが、今夜カルバリーに正しく置かれますように。「神様、これが私が持っているすべてです。私はすべてを持ってきます。あなたは私に提供してくれます。キリストの御名によってそれを尋ねるからです。」

そして、あなたが頭を下げている間、今夜、建物の中に罪人、男性、女性のどちらがいるのだろうかと思います。「ブラナム兄弟、私は罪人です。あなたの祈りの中で私を覚えていますか？」私たちが時間を求めている間、あなたはすぐに手を上げてくれませんか？

ああ、私の、建物全体？ ああ、私はこれをもう一度言わなければなりません。2、3ダースが手を挙げています。神から与えられた犠牲はここにあります。三位一体の三番目の人である聖霊である神の聖霊が現在建物の上を動いています。罪人、なぜ手を挙げたのですか？神があなたを呼んでいるからです。「わたしの父が彼を引き寄せない限り、だれもわたしのところに来ることはできない」そして父はあなたを与えられた犠牲に引き寄せようとしている。あなたの体にある原子は空気に戻ります。それが作成された場所であなたの体にあるほこりは、ほこりに戻ります。では、何？ 私はあなたのために祈りを求めるつもりです。

81 主よ、私はあなたが今夜邪魔で邪魔にならないこれらに確信を与えてくれることを祈ります。そして、彼らがこの出血し、出血する神の御子である犠牲を受け取ることがありますように。認めてください、父よ。

そして、私たちが頭を下げている間、あなた方の誰かが今、キリストをあなたの救い主として受け入れるだろうかと思いますか？ さて、あなたが自分でできることは何もありません。神はあなたの心をロックされました。[ブラナム兄弟が説教壇をたたき]それは彼が言った、「その説教者の呼びかけの間に手を挙げてください。あなたは手を挙げました。それが彼でした。」

さて、あなたは彼を信じて、あなたの代理として彼を受け入れたいですか？ あなたが今できることは何もありません、ただ彼を受け入れてください。「主よ、私はあなたを連れて行きます。そして、私は自分で天国に行くことはできません。私にできることは何もありません。しかし、私は今、私を救うためにあなたを探しています。この時間にあなたに私を憐れんでほしいのです。」あなたはあなたの足元に立ちますか、あなたはそれをしたいですか？ 救われておらず、キリストを個人的な救い主として受け入れたいですか？ 神はあなたを祝福します、姉妹。ただ立ったままです。他の誰か？ 神はあなたを祝福します、先生。他の誰かがあなたの立ち上がって、「私は今、キリストを受け入れます」と言うでしょう。若い男、神はあなたを祝福します。必要に応じて、立ったままにしてください。他の誰か？ 建物のあちこちで、すぐに立ち上がっていただけますか？ 私たちはここでとても圧迫されています。神はあなたを祝福します、先生。ただ立ったままです。神はあなたを祝福します。そして神はあなたを祝福します。他の誰か？ 神はあなたを祝福します、レディ、あなたがそうするなら、ほんの少しの間、立ったままです。聞いてください。

82 さて、祈ります。今、誰か他の人がいますか？ 私の罪深い友人、私は不朽の愛であなたを愛しています。私は今夜あなたに与えることができる最高のもの、キリスト・イエスを得るために最善を尽くしています。

彼に背を向けないでください。彼は死の影の谷に導くことができる唯一の子羊です。人生のもろい糸が切れていて、あなたの魂が今夜それらの上を歩いているとき、彼はあなたと一緒に歩くことができる唯一の人です、友よ。彼らは朝の前に無限の永遠に飛び込むかもしれません。今夜、あなたは盲目のために、この罪深い暗い世界を通してあなたを導くために、神の導きの子羊を受け入れませんか？今夜、神から与えられた道を歩んでみませんか？私が待っている間、他の誰かがすぐに立ちます。

とにかく、あと1つか2つのスタンドがあるべきだと感じてください。あなたはキリストを個人的な救い主として受け入れますか？説得してもいいですか？あなたに彼を受け入れさせるために私にできることはありますか？誰か、ここの右側にいますか？ここに戻りますか？丘の上、どこか？左側の丘に戻りますか？ここにいる人は誰でもキリストを個人的な救い主として受け入れたいと思いますか？祈りの言葉で今思い出されたい、そして「今、私はキリストを受け入れたい」と言いたいのです。大臣たち、私はあなたに彼らが誰であるかを見てほしい。大丈夫です。今、私たちは頭を下げ、それから

83 主イエス様、あなたはこれらの人々が立っているのを見ます。彼らは今、神の小羊よ、あなたのところに来ています。盲目で、惨めで、惨めで、罪深い、この世界で生まれた者。不義の形をして、嘘をついて世に来てください、神よ、彼らに憐れんでください。そして今夜、彼らが今平和を見いだしますように。あなたは、「わたしのところに来る者、わたしは決して追いつきません」と言われました。さて、主よ、彼らは今夜ちょうど来ています。さて、彼らがあなたを彼らの個人的な救い主として受け入れたので、あなたが父の前で彼らについて証言していることを私は知っています。あなたは、「そうする者、人の前でわたしを証しする者、父と聖なる天使たちの前で証する者」と言われました。私たちは、キリストの声そのものが今夜、神の臨在の中でこれらの人々の名前で天国で鳴り響くのを知っています。

そして今、父よ、私は彼らがここで止まらないように祈ります、しかし彼らは聖霊のバプテスマにすぐに行きます。彼らが新たに生まれますように。主よ、それを認めてください。彼らの人生を通して彼らを祝福してください。そして、もし私が彼らと握手したり、地球上で彼らと話したりすることさえできないなら、人生が終わったとき、そしていつか私の肩がずっと前かがみになって、私が死に身をかがめるとき、O神様、私はあなたの復活の力であなたを知って、私と同じようにとどまりたいです。あなたが死者の中から呼びかけるとき、私は私の名前を聞いて出てきます。主よ、今夜、ここに立っているこれらの人々が彼らの中にいてくださいますように。そして、そこで彼らに会えますように。私たちはあなたの王国に行きます。彼らは今夜の会合を覚えています。盲人の話と、あなたがそこに戻って彼らと今夜これらのために子羊をどのように提供したか。キリストの御名によって、彼らを祝福してくださいますように。アーメン。

84 私のクリスチャンの友達、神はあなたを祝福します。あなたが降りるとき、あなたは彼らの周りのクリスチャンであり、今彼らの握手をし、彼らにあなたの交わりの右手を与え、そして「神はあなたを祝福します」と言います。

そして、あなた方全員が彼らがキリストに来て幸せですか？あなたが「アーメン」と言うなら。今夜寝る前にこれらのクリスチャンに約束する人は何人いますか、今キリストを受け入れたクリスチャンは...

覚えておいてください、あなたはただキリストとして受け入れられているのです。分かりますか？さて、神はあなたの信仰を確認するためにあなたに聖霊をお与えになります。分かりますか？さて、あなたはいつかの良い完全福音教会に行き、すぐにバプテスマを受けます、そしてあなたが真の心を信じて来るならば、あなたがバプテスマを受けた瞬間にあなたに聖霊のバプテスマを与える義務があります。ペテロはただ悔い改めてバプテスマを受けると、聖霊の賜物を受け取ると言いました。そうですか？神は今それを約束されました:彼はすべてを正しくするでしょう。

さて、あなたはこれらのクリスチャンのために今夜寝る前に祈りがあると約束したあなたは手を挙げてくれませんか？ここに見える。改心したばかりのあなたは、ここでクリスチャンが祈っているのを見てください。私も。家に帰る前は早朝かもしれません。

明日は一日中、右に曲がって明日の10時頃にまた戻ってきました。そして月曜日に、私はインディアナ州のウティカに行き、ルイジアナ州のシュリーブポートに行き、ケンタッキー州に戻り、そしておそらくそこから南アフリカに行きます。諦めることは全くありません。私は疲れていません。私は心から彼を愛しています。私はそれをするのが大好きです。私は彼が私に失われた人を呼び、病人のために祈る特権を与えてくれることをとても感謝しています。

85 さて、ピリーはどこですか？は... L-M-N-O-Pです。ああ、私、私たちはそれらをたくさん手に入れまし

た。大丈夫です。見てみましょう。[空白のスポット.on.テープ]

...信じてください。彼らが病人に手を置いた場合、彼らは回復するでしょう。」そうですか?」あなたは私を信者として数えましたか? よし、祈りましょう。

主イエスよ、今来てください、私は…ここで、父よ、あなたはすべてのことを知っています。バクスター兄弟がいなくなって、私はこのように説教とあらゆることをしなければなりません。あなたは知っています、そしてそれをするのはとても難しいです...あなたは理解しています。きっと。そして、私はあなたが今夜私を助けてくれることを祈ります。そして、病気のこれらの愛する人々、主よ、そして彼らが福音の説教を聞いて、今、元気になるために来ていますように。さて、私にできる唯一のことは、あなたが知っている父よ、彼らをあなたの愛する息子、イエスに向けることです。そして今、信者として、彼らと私の信仰に加わるために、私は彼らに手を置き、彼らの癒しを求めます。そして、主よ、今夜この説教壇を通過するすべての人が、主イエス・キリストを信じたので、ここから出て元気になることを認めてください。私たちは彼の御名によってそれを尋ねるからです。アーメン。

86 さて、私が人々のために祈りをしている間、皆さんは私と一緒に静かな祈りに参加します。大丈夫、女性が来ます。信じますか? さて、あなたは祈りのカードを持っておらず、何も持っていません。そうですか? 以前に会議に参加したことがありますか? 聖霊が人々やそのようなすべての問題をどのように知っているかを見たことがありますか? あなたはそれを見ましたか? 信じますか? 私はあなたが信者であることを知っています。さて、あなた—あなた—あなたは今夜、祈りのカードなしで、何もなしで呼ばれました。あなたはここに来るだけです。そうですか? 信じるためにここに来ましたか? さて、あなたは彼があなたの何が悪いのか教えてくれると信じていますか? 確かに、私はあなたの何が悪いのか知っています。しかし、私はあなたに言う必要はありませんよね? いいえ、糖尿病になりましたが...そうではありませんか? それは真実ですか、手を挙げてください。わかりますか? あなたは糖尿病にかかっています。そうです。そして、あなたはあなたの後ろにたくさんの心配している人生を持っていますね? 一連の悲しみ。しかし、今、女性を見てください。あなたは彼があなたを元気にしてくれると思いますか? ここに来てください。祈りの中で皆。

主イエス様、あなたがその女性を祝福し、癒してくださることを祈ります。私はイエス・キリストの御名によって彼女が元気になるようにお願いします。アーメン。さあ、信じて行きなさい、姉妹。私にできることはただ祈って尋ねるだけです。

87 大丈夫、姉妹。あなたはその喘息の状態を取り除きたいですか? 自分で作ってください...それは奇妙ではありませんでしたか? あなたはそれを持っています。それは常にそのような咳です。そして、あなたはある時から引き起こされた女性の問題を抱えています、ずっと前にあなたはそれを持っていました。しかし、今、それは真実ではありませんか? そして今、あなたは神があなたを元気にしてくれると信じていますか? ここに来てください。主イエス様、あなたがその女性を癒してくださることを祈ります。彼女が今夜このプラットホームを降りることができるよう、普通の健康な女性。キリストの御名によって私は彼女を祝福します。アーメン。今、心を込めて、今信じて行きなさい。疑わないでください。ただ神を信じなさい。

大丈夫、来て、レディ。さて、あなた—あなたは祈りのカードを持っていますか? 祈りのカードはありません、あなたはただ女性がそこからやって来ます。それは本当ですか? いいえ、私はあなたを知りません。私は私の人生であなたに会ったことはありません。あなたは神が私たちと一緒にここに立っていると信じていますか? あなたは神の天使を信じますか? この神の賜物を信じますか? もし私が...あなたに何か問題があるなら、神は私に言わなければならないでしょう、そうですか? そして、もし私が—もし私が彼の霊によってあなたに明らかにするなら、あなたの何が悪いのか...ちょうどイエスのように、彼は井戸のその女性にまっすぐに行きました。彼は「あなたの夫を取りに行きなさい」と言いました。

彼女は言いました、「私はあなたが預言者だと思います。」そうですか?

88 さて、もし同じイエスが今夜なら、彼はあなたの問題に直行することができます。そうですか? 高血圧ですね。そうですか? 大丈夫です。それでは、主イエスの御名によって元気になってください。今信じて、信仰を持ってください。

大丈夫、レディ、私があなたに一言も言わなければ、とにかくあなたは信じるでしょう。そうですか? 主イエス様、あなたがその女性を癒してくださることを祈ります。彼女が今夜このプラットホームを離れて幸せになり、喜び、元気になりますように。キリストの御名によって。アーメン。神はあなたを祝福します、姉妹。心を込めて、今信じてください。

89 大丈夫、来てください。次の女性、ここ。さあ、姉妹。心から信じますか？ さて、ここに女性が本当に深刻な問題を抱えています。女性は精神的に緊張しています。そうじゃないですか、レディ？ 本物...見てください。最悪のトラブルは夜遅くですね。夜に向かって、あなたは暗くなり、心配します。そして、あなたはとても弱くなり、ほとんど立ち上がれなくなります。そうですか？ あなたは座らなければなりません。そして、あなたはただすべてが引き裂かれています。

さて、それが何であるか、レディ、それはあなたを傷つけることは何ともありません。それは人生の変化、閉経の時期尚早です。さあ、ここに来てください。それは暗い影です。そして、それは悪魔の嘘に他なりません、見てください。そして、あなたは大丈夫です。あなたは大丈夫になるでしょう。信じますか？

主イエス様、私は神の御子イエス・キリストの名においてその女性を祝福します。彼女の癒しを祈ります。アーメン。さあ、行きなさい...見てください。もし彼があなたの問題が何であるかを私に言うことができたなら...私があなたに数分話すならば、それはあなたの人生を教えてくれるでしょう、しかしそれはそうする必要はありません。

ほら、私が言うことをしてくれませんか？ できるだけ幸せにここから出て行ってください。彼はあなたをすべて悲観的にさせ、身に着けていました。ここで起きなければならないとき、あなたはこのサイクルでここに降りてきました。ここを見上げ、ここを信じて、「神に感謝しなさい」と言いなさい。そして、続けて幸せになれば、あなたは元気になります。そうしないと、多くの問題に直面することになります。大丈夫です。今信じて行きなさい。

90 大丈夫です。さあ、レディ。心から信じますか？ [女性は「はい、そうです」と言います。]あなたはその腎臓の問題を乗り越えたいですか？ [「はい」]わかりました、神を信じて行き、それを乗り越えてください。主イエスの名において。

大丈夫です。是非、今信じてください。信じますか？ 私が一言も言わないなら、それでもあなたはとにかく信じるでしょう。そうですか？ 主イエス様、私はあなたが彼の命を奪おうとしているこの恐ろしい悪魔の少年を癒してくれることを祈ります。それが彼をイエスの御名のままにしてくれますように。アーメン。さあ、息子よ、心から信じて行きなさい。神があなたを元気にしてくれると信じてください。

91 信じますか、レディ、心から？ ちょっとここに来てください。主イエス様、私はあなたがその女性を祝福し、イエス・キリストの御名によって彼女を癒して下さることを祈ります。アーメン。心を込めて、今信じてください。

私が急いでいる理由、友達、私たちは祈るべき人がたくさんいます。わかりますね みんなが頑張って祈っていますか？ 大丈夫です。

さあ来い、レディ。もちろん、あなたは彼女が彼女の耳にトランペットを持っているのを見るでしょう。聞こえますか？ [女性が「え？」と言います]ちょっと待って、彼女の声が良くなるかどうか見てみましょう。ちょっと頭を下げてください。

主イエス様、彼女を憐れんでください。あなたが彼女を癒してくれることを祈ります。彼女からこの聴覚障害者の霊を取りなさい、私はキリストの名において尋ねます。アーメン。

92 今、心から信じていますか？ 心から？ [女性は「はい」と言います。]あなたはどのくらい耳が聞こえませんか？ [「ああ、約10年。」] 10年。このトランペットをちょっと取り出してみましよう。両耳。見てみましょう... [ブラナム兄弟が音を立てます。]あなたはそれを聞きますね？ [「はい」]聞こえますか？ なぜ、あなたは癒されたのでしょうか、ほら。続けてください...あなたのヒアリングを得て、そして行きます。神はあなたを祝福します。大丈夫です。

ここにもう1つ立っています。同じこと。主イエス様、私はあなたがこの人を祝福し、これらの耳を止めないように祈ります。あなたの耳の聞こえない霊よ、彼をキリストの御名のままにして、出て来なさい。アーメン。

聞こえますか？ あなたは心から信じますか？ 今、聞こえますか？ 「アーメン」と言います。「私は主を愛しています。」あなたは癒されました。神はあなたを祝福します。喜んであなたの道に行きなさい。

93 かわいそうな赤ちゃん。私が神に尋ねたら、神がそれを癒してくれると信じますか？ この状態で生まれました。

主イエス様、私はささいなことを祝福します。人生にチャンスはありませんでした。誕生はこれを行いました。しかし、神よ、あなたはそれに別の出産をすることができます。イエスの名において、父にそれを与えてください。良くなりますように。アーメン。

さて、神はあなたを祝福します、お母さん。心配しないでください。信じて行き、私に手紙を書いて、この赤ちゃんについて教えてください。あなたが私の言葉を彼の預言者とみなし、神がカルバリーで私が言ったことを正確に行い、あなたの子供の癒しのために死んだと信じるなら、あなたは次の4、5日で私に手紙を書いて、こう言うでしょう、「ブラナム兄弟、私の赤ちゃんにはそのような違いがあります、それは同じもののようには見えません。」あなたはそれをしますか？ 大丈夫です。

あなたの名前は何ですか？ [女性が「プレスリー」と言います。]プレスリー。どこから来たの？ [「ブルックビル」]わかりました、その手紙を監視します。

94 大丈夫です、先生。神はあなたを祝福します。大丈夫です。もちろん、あなたはその男が杖の上について、おそらく...足が引かれているのがわかります。兄弟、あなたは神があなたを元気にしてくれると信じますか？ [男が「私はする」と言います。]大丈夫です。私はただ彼に尋ねますそして...あなたの信仰まで。

主イエス様、あなたがその人を癒してくださることを祈ります。父よ、彼が元気になりますように。私はこの祝福をキリスト・イエスの御名によってお願いします。アーメン。神はあなたを祝福します、兄弟。心から信じて、今行きなさい。見てください。明日の夜までに違いがわかるとしたら、ここまで歩いて見せてくれませんか？ 神はあなたを祝福します。

大丈夫です。さあ、レディ。心から信じますか？ 今、あなたは健康な人のように見えます。その男は、あなたが見るように、不自由です。あなたはそこに小さな赤ちゃんが痙性があるのを見ることができます...または、変形した、小さな仲間。そして、そこにいるあの小さな男の子、ほら。なぜ、確かに。あなたはそれを見ることができます。しかし、あなたは元気な人のように見えます。

「それは不自由な人だ」と言っている謎はありません。「それは不自由な子供です。」誰もがそれを見えています。しかし、それがあなたになると、あなたは健康に見えます。しかし、あなたは女性の問題を抱えています。そうじゃないですか？

ちよっとお話ししたいと思います。

95 [Blank.spot.on.tape] ...それは知っていますが、彼です。そうですか？ そうです。それなら彼はここにいますね？ 私が彼に尋ねたら、彼はあなたを癒してくれますか？ 信じられますか？ 主イエス様、あなたがその女性を祝福してくださることを祈ります。彼女が今夜ここから行き、キリストの御名によって元気になりますように。アーメン。神はあなたを祝福します。今行きなさい。あなたが信じているように、私はあなたが元気になると信じています。信仰を持ちなさい。大丈夫です。

私、これは立派な女の子です。どうですか？ 皮膚の状態。皮膚の発疹、皮膚だけ...それは本当ですか？ あなたはそれを見ることができませんが、それは彼女の体にあります。それは本当ですか？ あなたはイエスを愛していますか？ ブラナム兄弟を信じますか？ しますか？ あなたの子供？ あなた...あなたは彼に仕えるのが好きですか？ あなたの夫は彼に仕えるのが好きですか？ はい。彼にはやめたい癖がありますね。あなたは彼が赤ちゃんを元気にするだろうと信じていますか？ しますか？ あなたはどの教会に所属していますか？ そうですか？ あなたは彼がその子を元気にするだろうと信じていますか？ 私はあなたの信仰をテストして、それが何をするか、あなたがどこにいたかを見えています。この子は大丈夫です。今、私はあなたにテストしています。わかりますか？ 大丈夫です。あなたは彼女のその側に手を置きます。こちら側に手を置いて祈りましょう。主イエス様、私はあなたがこのかわいそうな小さな赤ちゃんを助けてくれることを祈ります。神は今彼らを祝福し、イエス・キリストの御名によって、ささいなことが家に帰って元気になりますように。アーメン。ちよっとお話ししたいです。

歌いましょう、

おお、私がイエスをどのように愛しているか、

[会衆が歌っている間、ブラナム兄弟がその女性に話しかけます—編集](それはどれくらい経ちましたか?...?...)[空白のスポット.on。テープ]

96 アーメン、主をたたえよ。大丈夫、来て、レディ。あなたは今、心から信じていますか？ 主イエス様、あな

たがその女性を祝福してくださることを祈ります。彼女が今夜ここから行き、イエス・キリストの御名であるアーメンで元気になりますように。神はあなたを祝福します、姉妹。さあ、心から信じて行きましょう。

さあ、レディ。心から信じますか？ 主イエス様、私はあなたが彼女を祝福し、彼女がここから喜び、幸せになり、元気になるように祈ります。イエスの御名によって。アーメン。神はあなたを祝福します、姉妹。

今来てください。信じますか、レディ？ 主イエス様、私はあなたが彼女を祝福し、癒し、イエス・キリストの御名によって彼女を元気にしてくれることを祈ります。この祝福をお願いします。アーメン。今、今、心から信じてください。

大丈夫、姉妹。あなたは心から信じますか？ 主イエス様、私はあなたがこの苦痛を彼女の体から取り除き、彼女がイエスの御名であるアーメンに行き、完全に完全になるように祈ります。あなた—あなたはそれを信じています...?...

大丈夫、あなたは心から信じますか、レディ？ この高血圧はどのくらいありましたか？ 今から約3、4年。それは緊張が原因で、いつも仕事を続けています。そうじゃないですか？ とにかく、それは彼が言ったことです、とにかく、あなたの医者は言いました—それは緊張した状態だったとあなたに言いました。そうですか？ あなたの心を読んでいませんが、それは真実です。分かりますか？ はい。大丈夫です。主イエス様、私はあなたが彼女を祝福し、これが彼女を去ることができるように祈ります。彼女が家に帰って元気になりますように、イエスの御名によって、アーメン。神はあなたを祝福します、姉妹。

97 今信じて来てください。ここに来てください。主イエス様、私はあなたが私たちの姉妹を祝福して下さることを祈ります、そして彼女が今夜ここから出て、イエスの御名によって元気になりますように。アーメン。行って、今信じて、姉妹。

さあ、レディ。元気になりたいですか？ 心から信じますか？ 女性の問題はあなたの何が悪いのかです。そうじゃないですか？ 大丈夫です。神は彼女を祝福し、彼女を元気にしてください、イエス・キリストの御名によって、アーメンに祈ります。神はあなたを祝福します。

大丈夫、来て、レディ。私の妹、あなたはあなたがとても病気の女性であることを知っていますか？ あなたはあなたが非常に病気であることを知っていますか？ はい、あなたはそうです、それは癌です。よし、ここに来なさい。主イエス様、あなたがその女性を癒してくださることを祈ります。彼女が今夜ここから行き、イエス・キリストの御名によって元気になりますように。アーメン。今見てください。恐れなくてください。あなたは信じて行きます。何て言うの？ それが私が知っていることですそれがあなたの一何一何...?... [Blank.spot.on.tape]

ちょっと話をするとしたら、彼があなたの何が悪いのか教えてくれると思いますか？ 大丈夫です。朝起きるのが難しいとき、何かがおかしいのです。それ—それは関節炎です。そうじゃないですか？ あなたはそれを乗り越えたいですか？ それから、イエス・キリストをあなたの癒し主として受け入れ、行きなさい。そうすれば、あなたは元気になることができます。イエスの御名によって。アーメン。

さて、これは何ですか[空白のスポット.on.テープ]

98 「もし彼らが病人に手を置いたら」彼らは何ですか？ [会衆は「回復しなければならない」と答えます。]彼は決して「彼らが病人のために祈るなら...」「彼らが病人に手を置くなら...」とは言いませんでしたね。それは聖書ですか？ ええと。主イエス様、私が彼女に手を置くとき、あなたがイエスの御名によってその女性を祝福して下さることを祈ります。アーメン。

神様、あなたが私の兄弟を祝福してくれることを祈ります。そして、私が彼に手を置くと、彼がイエスの御名によって、アーメンに癒されますように。

大丈夫、あなたは来ますか、レディ。あなたは心から信じますか？ 神があなたを元気にしてくれると信じていますか？ あなたは恐ろしい緊張の疫病にかかっていますね？ 長い間緊張していましたが、神様があなたを元気にしてくれます。主イエス様、私はあなたがイエスの御名によって、アーメンで彼女を癒して下さることを祈ります。神はあなたを祝福します、姉妹。

神様、私はあなたが私たちの兄弟を祝福し、私がイエス・キリストの言葉を記念して彼に手を置くとき、彼が今夜ここを去ることができるように祈ります。彼の癒しをお願いします。アーメン。神はあなたを祝福します。

さあ来てください。小さな女の子...神様、あなたが小さなことを祝福し、彼女を癒し、母親である主を癒してくださいますように、そして彼らがイエスの御名であるアーメンで元気になりますように。神はあなたを祝福します。

ここにこの小さな女の子と一緒に来てください。さあ、恋人。神様、私はあなたがこの小さな女の子を祝福し、彼女が元気になるように祈ります。神様、あなたがイエスの御名によってこの祝福を与えてくださるよう祈ります。あなたを祝福してください。

主よ、私はあなたがこの人を祝福し、彼が癒されますようにと祈ります、父よ。イエス・キリストの御名によって私はそれを尋ねます。アーメン。

99 大丈夫、あなたは来ますか、姉妹、まっすぐに...それは大丈夫です。主イエス様、私は彼女に手を置きました。主よ、私の手には何も彼女を助けることができないことを私は知っています、しかし私はあなたが言ったことを記念してこれをして、イエス様。あなたは言いました、「彼らが病人に手を置かならば、彼らは回復するでしょう。あなたのしるしと不思議を見た人々、あなたが彼らの前で何をするように言われたか、そして彼らはそれを信じるでしょうか? 今、私は彼らの癒しのために、イエスの御名によって彼らに手を置いています。アーメン。神はあなたを祝福します。

さあ、レディ。信じますか? 私は彼女の癒しのためにイエスの御名によって私たちの姉妹に手を置きました。アーメン。

大丈夫、あなたは来ますか、レディ? 私は彼女の癒しのために、イエス・キリストの御名によってこの姉妹に手を置きます。アーメン。神は今あなたを祝福します。喜んで行きなさい。

すぐに来てください、姉妹。私は彼女の癒しのために、イエスの御名によって私たちの姉妹に手を置きました。アーメン。神はあなたを祝福します、今すぐ行きましょう...

主よ、私は彼の癒しのために、イエスの御名によって私たちの兄弟に手を置きます。アーメン。

父よ、私はイエスの御名によって、彼の癒しのために私たちの兄弟、アーメンに手を置きました。

神様、私は彼女の癒しのために、イエスの御名によって私たちの姉妹に手を置きます。アーメン。

100 今ディ... [空白のスポット.on.テープ]

主イエス[空白のスポット.オンテープ]が近くにいます。たぶん、主はここに立って、今夜あなたに彼を明らかにするでしょう。何百、何百もの彼がプラットホームに立っているのを見てきました。何人が彼の写真を見ましたか、あなたの手を見てみましょう。写真では? なぜ、彼はここにいます。彼はここにいます。さて、心から神を信じなさい。そうすれば神は...

信じますか、レディ? 心から? 確かに苦勞していませんか? ええと。しかし、信仰を持ってください。あなたはしなければなりません。ただ神を信じなさい、神はそれを与えてくださいます。

[Blank.spot.on.tape] ...あなたはこの最愛の少女を祝福します。父よ、彼女が元気になりますように。私はこの祝福をイエスの御名によって祈ります。これらの小さな目が元気になりますように。アーメン。神はあなたを祝福します、姉妹。

父よ、私はあなたがこの女性を祝福し、私が尋ねるように、イエス・キリストの御名によって彼女が元気になるように祈ります。アーメン。今信じて行きなさい。

主イエス様、私はあなたがその女性を癒してくれることを祈ります。彼女が行ってイエス・キリストの御名によって元気になりますように。アーメン。

さあ、レディ。あなたは背中の状態を乗り越えて行き、元気になりたいですか? ...?...大丈夫です。主イエス様、私はあなたがこの背中の問題から彼女を癒してくれることを祈ります。彼女が行ってイエスの御名によって元気になりますように。あなたはそれと非常に多くの時間を持っていますね? そこに長い間脊椎があったことがそれを引き起こしました。何年も何年も続いています。それは何でしたか、あなたが小さな女の子だったとき、それはそこで起こりました...?... [空白のスポット.on.テープ] ...?...「ありがとう、主よ」と言ってください。そうです、それがその方法です。アーメン。

101 ここに来てください。主イエス様、私はあなたがイエスの御名によってその女性を祝福し、癒して下さることを祈ります。アーメン。心から信じてください。

来てください。主よ、あなたが兄弟を癒して下さることを祈ります。彼がここから行って、イエスの御名によって元気になりますように。アーメン。

今来てください。大丈夫、来て、レディ。主よ、私はあなたが彼女を祝福し、彼女が元気になるように祈ります。イエスの御名によって、私は彼女の癒しを祝福します...?... [空白のスポット。オンテープ]

その時、主の天使がここに立っていますよね？ あなたは喘息の状態になりました。そうですか？ すべてのように咳、そして特にあなたが夜寝るとき、あなたはほとんど休むことができません。そうですか？ 主なる神よ、彼を祝福してください。イエスの御名によって、彼が行って元気になりますように。アーメン。彼はまだここにいます。彼はただ—ただ—あなたはただ彼を信じています。それがあなたがしなければならぬすべてです。

主イエス様、私はあなたがイエス・キリストの御名によってその女性を祝福して下さることを祈ります。アーメン。見てほしい。神がそれをされているなら、あなたは心から主を信じなければなりません。

大丈夫、来てください。今、私はあなたを知っています、ハニー、私はあなたが誰であるかを知っています。[空白のスポット.on.テープ]

あなたが彼女を祝福してくれるように祈ってください。あなたの恐ろしい悪魔よ、その女を去りなさい、私はナザレのイエスによってあなたが彼女を去るようにあなたを裁きます。アーメン。あなたを食べ尽くそうとしていますが、見てください、姉妹。その本の中にフローレンス・ナイチンゲールの絵を見ましたか？ 彼女の体重はわずか37ポンドで、今は元気です。主の御名によって、行って彼女のようになりなさい。すべて... [空白のスポット.on.テープ]

そうです。さあ、今、来て、元気になってください。主よ、私はあなたがイエスの御名によって彼女を祝福し、癒して下さることを祈ります。アーメン。

102 覚えておいてください、友達よ、私は癒しの賜物ではありません。神の天使は送る神の賜物です：それは癒しの賜物です。私はただの男ですが、彼は主の天使であり、彼はここにいて、今ここに立っています。裁きの日、あなたは天使が今ここに、私のそばに立っているのがわかるでしょう。それは架空の信念ではありません。まあ、見てください。彼—彼はそれがそうであることを証明するために実を結びます。分かりますか？ しかし、私はできるだけ多くの人々に祈ってもらうように努めています。

さあ、姉妹。主よ、私はあなたがイエス・キリストの御名によって彼女を癒し、彼女の祝福を与えて下さることを祈ります。アーメン。行って、今信仰を持ってください。姉妹、すべてがあなたと大丈夫でしょう。

神様、私はあなたが兄弟を祝福し、イエス・キリストの御名によって彼が行き、元気になるように祈ります。アーメン。神はあなたを祝福します。

103 来て... [空白のスポット.on.テープ] ...聴覚障害者の精神、女性から出てきてください。イエス・キリストの御名によって、彼女から離れなさい。聞こえますか？ 聞こえますか？ 今、聞こえますか？ どのくらいどのようにされていますか？ ここに来てください。とてもシンプルなことに気づいてほしい。聞こえますか？ 「アーメン」と言います。「私は主を愛しています。」ほら、姉妹、時には耳が聞こえない霊。私が検出できるのは霊だけです。彼らがどれほど耳が聞こえないのか、どれほど聞き取りにくいのか、あるいは完全に耳が聞こえないのかどうかはわかりません。私は、それが油そそがれているとき、聴覚障害者の霊がそのように私に逆らうという証人を知っています。今、彼はあなたから去りました。あなたは正常です。そうです。さあ、どうぞ...?...

大丈夫、来て、レディ。心から信じますか？ [Blank.spot.on.tape]のように、そうではありませんでしたか？ アーメン。さて、主よ、彼女がイエスの御名によってこの心の問題から癒されますように。赤ちゃん、神はそれを祝福します。大丈夫です。さて、あなた。神はあなたを祝福します。今、信じて行きなさい、あなたは元気になるでしょう。

さあ、姉妹。主よ、私はあなたが私たちの姉妹を祝福してくれることを祈ります。そして彼女が元気になりますように。私はこの目的のために、イエスの御名によって彼女を祝福します。アーメン。[空白のスポット.on.テープ]

104 神よ、このかわいそうに苦しんでいる赤ちゃんを癒してください。私はこれをイエスの御名によって尋ねます。主よ、イエスの御名によってその女性を祝福してください。同様に、この小さな仲間、主よ。イエス・キリストの御名によって、あなたが両方を癒してくださることを祈ります。小さな仲間を見てみましょう。信じますか？ [空白のスポット.on。テープ]

神の預言者？ あなた？ 手を空中に上げてください。あなたの関節炎はなくなりました。行って、癒されなさい。

大丈夫です。神様、私はあなたが私たちの姉妹を癒し、彼女を元気にしてくれることを祈ります。イエスの御名によって祈ります。

神様、私はあなたが私たちの姉妹を癒し、彼女を元気にしてくれることを祈ります。イエス・キリストの御名によって私はそれを尋ねます。 [空白のスポット.on。テープ]

イエス様の御名によって、あなたが彼女を癒し、元気にしてくれることを祈ります。行って、今喜んで、心から信じて、あなたは元気になることができます。

大丈夫、兄弟来てください。 [Blank.spot.on.tape] ...あなたは赤ちゃんと母親を祝福します。キリストの御名によって、彼らの両方が癒されますように。アーメン。

今信じに来てください。主よ、私はあなたが私たちの姉妹を祝福し、彼女が元気になるように祈ります。イエス・キリストの御名によって私はそれを尋ねます。 [空白のスポット.on。テープ]

105 ちょっと立ってみましょう。私たちは手を挙げて神に感謝すべきだと思います。

天のお父様、私たちはあなたの御子イエスの御名によって、あなたの祝福と力を感謝します。キリスト・イエスの御名によって、彼ら全員にあなたの祝福を与えてください。アーメン。



[www.messagehub.info](http://www.messagehub.info)

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7